

令和4年(2022年)2月9日  
総務部 財政課 企画係  
(課長) 矢後 雅司 (担当) 酒井 裕司  
電話: 026-235-7039 (直通)  
026-232-0111 (内線2053)  
FAX: 026-235-7475  
E-mail: zaisei@pref.nagano.lg.jp

# 令和4年度当初予算案の概要

## 目 次

1 令和4年度当初予算総括	1
2 令和4年度一般会計予算	2
(1)歳入	3
(2)歳出(目的別)	4
(3)歳出(性質別)	5
3 令和4年度特別会計予算	6
4 令和4年度企業特別会計予算	7
5 地方消費税引上げ分の使途	8
6 令和4年度主要事業一覧	9

# 1 令和4年度当初予算総括

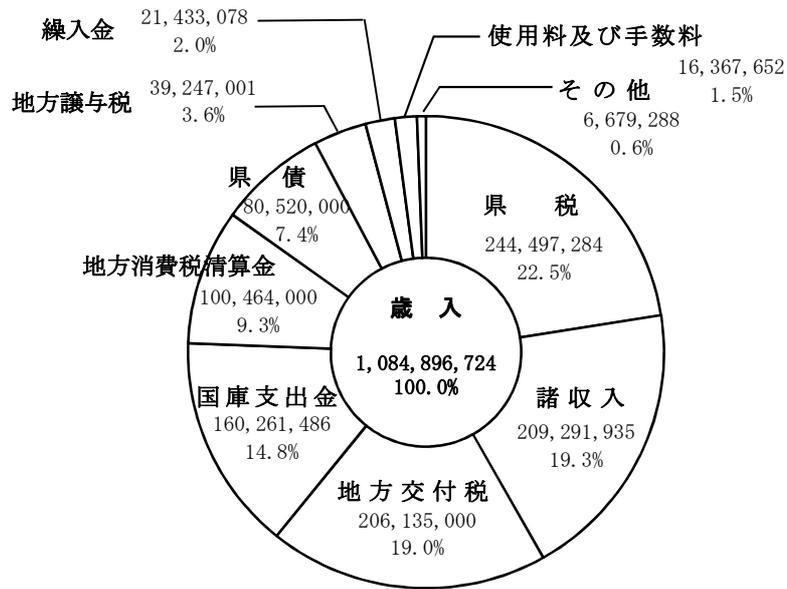
(単位 千円)

会計別	令和4年度 当初予算額 (A)	令和3年度 当初予算額 (B)	比較	
			(A) — (B)	$\frac{(A)}{(B)}$ %
一般会計	1,084,896,724	1,042,330,675	42,566,049	104.1
特別会計	447,302,838	433,300,612	14,002,226	103.2
企業特別会計	42,623,474	41,528,625	1,094,849	102.6

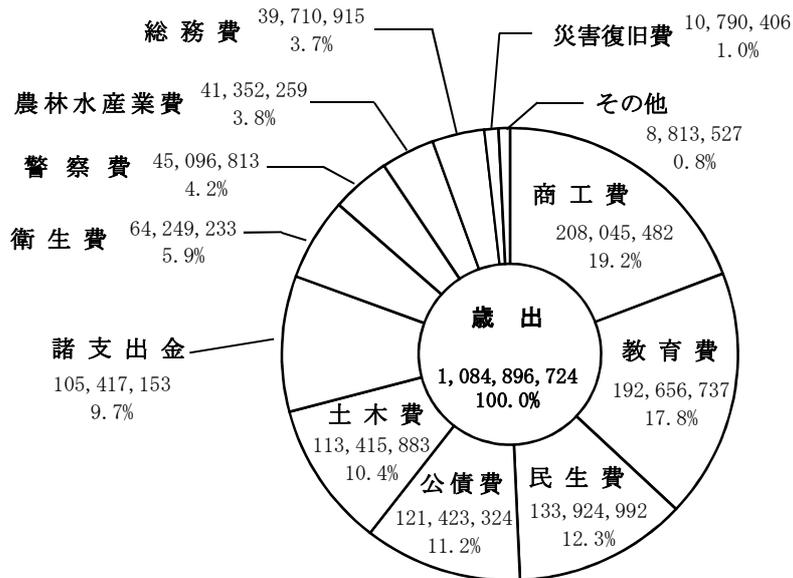
## 2 令和4年度一般会計予算

(単位 千円)

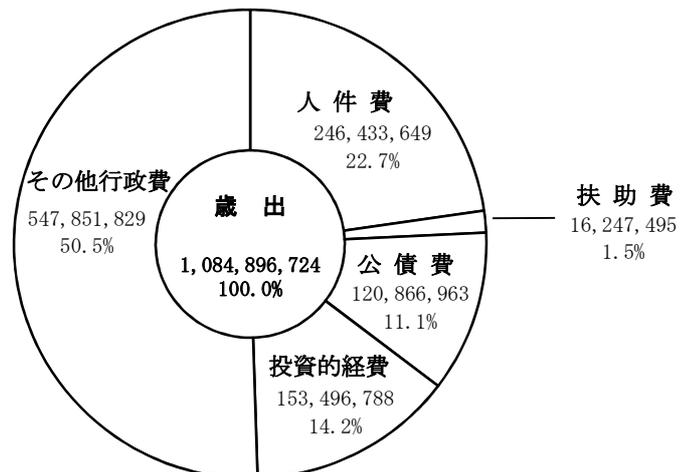
(歳入)



(歳出)  
目的別



性質別



## (1) 歳入

(単位 千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	令和3年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A) — (B)	(A) — (B) %
1 県 税	244,497,284	22.5	216,672,459	20.8	27,824,825	112.8
2 地方消費税金 清算金	100,464,000	9.3	98,092,000	9.4	2,372,000	102.4
3 地方譲与税	39,247,001	3.6	26,519,001	2.5	12,728,000	148.0
4 地方特例金 交付金	1,325,000	0.1	1,397,000	0.1	△ 72,000	94.8
5 地方交付税	206,135,000	19.0	206,983,000	19.9	△ 848,000	99.6
6 交通安全対策 特別交付金	575,000	0.1	565,000	0.1	10,000	101.8
7 分担金及び 負担金	2,417,543	0.2	2,189,311	0.2	228,232	110.4
8 使用料及び 手数料	16,367,652	1.5	16,604,685	1.6	△ 237,033	98.6
9 国庫支出金	160,261,486	14.8	143,041,388	13.7	17,220,098	112.0
10 財産収入	1,326,761	0.1	1,384,633	0.1	△ 57,872	95.8
11 寄付金	1,034,983	0.1	833,630	0.1	201,353	124.2
12 繰入金	21,433,078	2.0	23,212,353	2.2	△ 1,779,275	92.3
13 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	100.0
14 諸収入	209,291,935	19.3	180,097,214	17.3	29,194,721	116.2
15 県債	80,520,000	7.4	124,739,000	12.0	△ 44,219,000	64.6
合 計	1,084,896,724	100.0	1,042,330,675	100.0	42,566,049	104.1

## (2) 歳出(目的別)

(単位 千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	令和3年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A) — (B)	(A) — (B) %
1 議 会 費	1,434,329	0.1	1,424,581	0.1	9,748	100.7
2 総 務 費	39,710,915	3.7	47,118,533	4.5	△ 7,407,618	84.3
3 民 生 費	133,924,992	12.3	127,293,635	12.2	6,631,357	105.2
4 衛 生 費	64,249,233	5.9	39,222,339	3.8	25,026,894	163.8
5 労 働 費	2,536,357	0.2	3,154,914	0.3	△ 618,557	80.4
6 環 境 費	4,742,841	0.5	5,230,173	0.5	△ 487,332	90.7
7 農林水産業費	41,352,259	3.8	43,003,321	4.1	△ 1,651,062	96.2
8 商 工 費	208,045,482	19.2	177,851,548	17.1	30,193,934	117.0
9 土 木 費	113,415,883	10.4	112,060,576	10.7	1,355,307	101.2
10 警 察 費	45,096,813	4.2	45,679,019	4.4	△ 582,206	98.7
11 教 育 費	192,656,737	17.8	194,904,318	18.7	△ 2,247,581	98.8
12 災害復旧費	10,790,406	1.0	19,473,736	1.9	△ 8,683,330	55.4
13 公 債 費	121,423,324	11.2	122,485,059	11.8	△ 1,061,735	99.1
14 諸 支 出 金	105,417,153	9.7	103,328,923	9.9	2,088,230	102.0
15 予 備 費	100,000	0.0	100,000	0.0	0	100.0
合 計	1,084,896,724	100.0	1,042,330,675	100.0	42,566,049	104.1

### (3) 歳出(性質別)

(単位 千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	令和3年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A) — (B)	(A) — (B) %
人 件 費	246,433,649	22.7	248,349,767	23.8	△ 1,916,118	99.2
扶 助 費	16,247,495	1.5	16,076,415	1.6	171,080	101.1
公 債 費	120,866,963	11.1	121,962,655	11.7	△ 1,095,692	99.1
投資的経費	153,496,788	14.2	162,061,367	15.5	△ 8,564,579	94.7
一般公共事業費	89,857,411	8.3	89,486,815	8.6	370,596	100.4
災害公共事業費	10,575,136	1.0	19,232,341	1.8	△ 8,657,205	55.0
一般単独事業費	33,858,003	3.1	36,353,813	3.5	△ 2,495,810	93.1
災害単独事業費	215,270	0.0	241,395	0.0	△ 26,125	89.2
直轄事業負担金	18,990,968	1.8	16,747,003	1.6	2,243,965	113.4
その他行政費	547,851,829	50.5	493,880,471	47.4	53,971,358	110.9
合 計	1,084,896,724	100.0	1,042,330,675	100.0	42,566,049	104.1

### 3 令和4年度特別会計予算

(単位 千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 (A)	令和3年度 当初予算額 (B)	比 較	
			(A) — (B)	(A) — (B) %
公 債 費	254,977,460	238,809,148	16,168,312	106.8
母子父子寡婦 福祉資金貸付金	443,242	429,747	13,495	103.1
心身障害者扶養 共済事業費	462,154	476,938	△ 14,784	96.9
地方独立行政法人 長野県立病院機構施設 整備等資金貸付金	5,920,401	6,071,449	△ 151,048	97.5
国民健康保険	184,570,392	186,506,224	△ 1,935,832	99.0
小規模企業者等 設備導入資金	377,024	396,327	△ 19,303	95.1
農業改良資金	49,798	58,676	△ 8,878	84.9
漁業改善資金	3,572	4,122	△ 550	86.7
県営林経営費	364,013	371,256	△ 7,243	98.0
林業改善資金	51,852	73,922	△ 22,070	70.1
高等学校等奨学 資金貸付金	82,930	102,803	△ 19,873	80.7
合 計	447,302,838	433,300,612	14,002,226	103.2

## 4 令和4年度企業特別会計予算

(単位 千円)

区 分	令和4年度 当初予算額  (A)	令和3年度 当初予算額  (B)	比 較	
			(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)}$ %
流域下水道事業	19,037,166	21,519,188	△ 2,482,022	88.5
電気事業	13,364,905	10,259,986	3,104,919	130.3
水道事業	10,221,403	9,749,451	471,952	104.8
合 計	42,623,474	41,528,625	1,094,849	102.6

## 5 地方消費税引き上げ分の使途

消費税率(国・地方)は、2014年4月1日より5%から8%に、2019年10月1日より8%から10%に引き上げられ、地方消費税収は、地方税法の規定により、全て「社会保障施策に要する経費」に充てることとされています。その状況は、次のとおりです。

### 〔歳入〕

引き上げ分の地方消費税収 27,659,000千円

### 〔歳出〕

(単位:千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		特定財源	一般財源	引き上げ分の 地方消費税	その他	
社会福祉	生活保護	2,721,617	1,712,066	1,009,551	140,915	868,636
	児童福祉	16,516,044	2,340,963	14,175,081	8,373,613	5,801,468
	母子福祉	1,833,359	674,345	1,159,014	324,373	834,641
	高齢者福祉	3,953,648	1,857,197	2,096,451	1,484,730	611,721
	障害者福祉	14,005,287	650,815	13,354,472	2,015,838	11,338,634
	小 計	39,029,955	7,235,386	31,794,569	12,339,468	19,455,101
社会保険	国民健康保険	17,705,521	-	17,705,521	3,029,431	14,676,090
	後期高齢者医療	28,582,423	-	28,582,423	3,703,952	24,878,471
	介護保険	30,144,655	-	30,144,655	5,577,785	24,566,870
	小 計	76,432,599	-	76,432,599	12,311,168	64,121,431
保健衛生	医療対策	15,556,006	4,099,532	11,456,474	1,896,134	9,560,340
	疾病予防対策	5,672,021	2,877,618	2,794,403	1,112,230	1,682,173
	小 計	21,228,027	6,977,150	14,250,877	3,008,364	11,242,513
合 計	136,690,581	14,212,536	122,478,045	27,659,000	94,819,045	

※歳出には、資料1-1「扶助費(162億円)」「社会保障関係費(1,073億円)」のほか、県立病院機構への負担金(55億円)や、地域医療介護総合確保基金事業(39億円)なども計上しています。

## 6 令和4年度主要事業一覧

危機管理部・10	環境部・・・34	建設部・・・57
企画振興部・11	産業労働部・37	警察本部・・・66
総務部・・・16	観光部・・・46	教育委員会・67
県民文化部・17	農政部・・・48	企業局・・・72
健康福祉部・22	林務部・・・53	

※事業名の下に、主に関連するSDGsのアイコンを表示しています。



### SDGs(エスディーゼーズ・持続可能な開発目標)

SDGsは、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030年アジェンダ」に盛り込まれた17の目標です。

長野県は「しあわせ信州創造プラン2.0」をSDGs達成をめざす行動計画として位置付け、「SDGs未来都市」として誰一人取り残さない持続可能な社会の実現をめざしています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



詳細は以下のサイト(県HP)をご覧ください。

[https://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/kensei/shisaku/sdgs\\_miraitoshi.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/kensei/shisaku/sdgs_miraitoshi.html)

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 <small>〔事業改善シート番号〕            (関係するSDGsのアイコン)</small>	事業内容及び金額(千円) <small>(*は成果目標)</small>			
◎ 災害対策の推進				
【創】 1 「逃げ遅れゼロプロジェクト」 の強化・推進事業費 [010302]  11 住み続けられるまちづくりを  危機管理防災課	「逃げ遅れゼロ」の実現を目指すため、信州防災アプリ等を活用した防災意識の向上を推進するとともに、避難所環境を改善・向上させるため、避難所のTKB(トイレ・キッチン・ベッド)の環境改善に取り組みます。  【新】・「逃げ遅れゼロ」意識向上事業 ・避難所TKB環境改善向上事業  *「信州防災アプリ」ダウンロード数(累計):30,000件(2022年度) R4予算                      15,002                      R3当初                      68,227			
◎ 危機管理体制の整備				
【地】 2 火山対策事業費 [010301]  13 気候変動に具体的な対策を  危機管理防災課	県関係火山に対する防災対策を推進するため、火山防災協議会の運営支援を行うとともに、御嶽山などの火山防災対策を強化します。  ・名古屋大学御嶽山火山研究施設運営支援事業 ・御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業 ・火山避難施設整備支援事業 【新】・火山防災協議会連携促進事業 【新】・御嶽山の安全登山・防災啓発事業  *御嶽山火山マイスター数(累計):20人(2022年度) R4予算                      48,681                      R3当初                      36,290			
◎ 消防体制の充実強化				
3 消防防災航空体制再構築事業費 [010103]   11 住み続けられるまちづくりを      13 気候変動に具体的な対策を  消防課	消防防災航空体制を再構築するため、新機体による訓練を実施するとともに、更なる安全運航体制の構築に向け、民間航空会社等での訓練・研修により技術力の強化に取り組みます。  ・操縦士及び整備士の養成 ・安全運航のための訓練・研修  *消防防災ヘリコプターの安全運航 R4予算                      112,432                      R3当初                      94,172			
◎ 防災情報基盤の整備				
4 防災行政無線設備更新事業費 [010101]  11 住み続けられるまちづくりを  消防課	災害時に、迅速かつ確実な情報の収集及び伝達を図るため、老朽化した防災行政無線設備を更新します。  ・防災行政無線地上系電源設備更新(直流電源装置 7式) 【新】・防災行政無線衛星系県庁局実施設計  *災害時の通信確保率:100%(2022年度) R4予算                      173,808                      R3当初                      253,682			

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎「学びの県づくり」の推進</b>				
1 信州学び創造事業費 [020101]    総合政策課	学びの関係人口を拡大し、多様な学びを創造するため、今年度設立したLearn by Creation NAGANO実行委員会が主体となって、国内外の学びに触れ、交流を深めるシンポジウム等を開催するとともに、実践活動を推進します。  ・イベント「Learn by Creation NAGANO」の開催(シンポジウム、ワークショップ等) ・定期的交流会の開催 ・共に多様な学びをつくる実践活動の推進  *イベント等の参加人数:700人(2021年度)→800人(2022年度)			
	R4予算	8,550	R3当初	9,000
<b>◎ 国際交流の推進</b>				
2 国際関係パートナーシップ強化事業費 [021101]    国際交流課	中国、韓国、米国など海外との連携を強化し、経済分野での相互利益を創出するため、友好都市等との交流事業を実施します。  <b>【新】</b> ・ホストタウンNAGANO大学生国際交流リーダー育成 ・青少年交流促進に向けた北京市・河北省への職員派遣 ・友好協約締結5周年を迎えた韓国江原道及びソウル特別市への訪問 ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入れ  *大学生国際交流リーダーの目標数:50人(2022年度)			
	R4予算	4,236	R3当初	3,003
<b>◎ 移住・交流の推進</b>				
3 移住・交流推進事業費 [021001]   信州暮らし推進課	地方回帰の動きを捉え、移住者や二地域居住者を県内に呼び込むため、仕事と暮らしをセットにした情報発信や移住者受入体制の充実に取り組むとともに、都市部住民と県内地域とをつなぐ取組を推進します。  <b>【創】</b> ・副業・兼業人材を活用し、クリエイティブ人材等の誘致の取組を実施 ・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会と連携した移住セミナー等の開催 ・NPO法人ふるさと回帰支援センターとの連携 <b>【新】</b> ・地域と強いつながりを持つ関係人口構築に向けたプログラム等の実施  *移住者数:2,426人(2020年度)→2,900人(2022年度) *移住相談件数:6,346人(2020年度)→9,000人(2022年度) *週末信州人等登録者数:302人(2020年度)→350人(2022年度)			
	R4予算	61,428	R3当初	61,863

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)								
<b>◎「長野県DX戦略」の具現化</b>									
<b>【創】</b> 4 デジタル人材育成・誘致 事業費 [020301]   DX推進課	多様なデジタル人材の育成・誘致のため、デジタルを活用して創造的な活動を実施している者同士が互いに連携し刺激を与え合う機会を提供するとともに、その取組を全国に発信します。  ・デジタル人材育成応援イベント「Nagano Fledge」を開催(デジタル人材のノウハウを集約したシリーズ型セミナーや成果発表イベント)  *「Nagano Fledge」参加者数:600人(2022年度)								
5 入札・契約手続オンライン化 推進事業費 [020401]   DX推進課 デジタルインフラ整備室	入札・契約手続の利便性向上のため、建設工事等に電子契約を導入するとともに、市町村と共同で入札・契約関係システムの更新を行います。  <b>【新】</b> ・電子契約の導入 ・入札参加資格審査システムの再構築 ・電子入札システムの改修								
<b>◎ 地域公共交通の維持・発展</b>									
6 タクシー事業支援総合 交付金 [020601]   交通政策課	地域の生活を支える公共交通であるタクシーの経営基盤を強化するため、事業者の運転手確保やバリアフリー化のための取組を支援します。  <b>【拡】</b> ・一般社団法人長野県タクシー協会が行う経営基盤強化策への補助 補助対象経費 二種免許取得や運転手確保のための広報活動に要する経費 ユニバーサルデザインタクシーの導入に要する経費 補助率 1/2以内								
<b>【地】</b> 7 持続可能で最適な地域公共交通システム構築事業費 [020601]   交通政策課	地域公共交通の持続的発展のため、全県レベルの法定協議会において、交通事業者・国・市町村等とともに、最適な公共交通ネットワークの再構築に取り組みます。  ・広域的な移動の最適化に向けた取組内容の検討 (検討の結果を令和4年度中に長野県地域公共交通計画として取りまとめ) ※総事業費は国庫補助金(法定協議会への直接補助)と合わせて9,550千円								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%; text-align: center;">R4予算</td> <td style="width:25%; text-align: center;">9,149</td> <td style="width:25%; text-align: center;">R3当初</td> <td style="width:25%; text-align: center;">11,149</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R4予算 [債務負担行為額]</td> <td style="text-align: center;">6,468 [293,439]</td> <td style="text-align: center;">R3当初</td> <td style="text-align: center;">3,135</td> </tr> </table>	R4予算	9,149	R3当初	11,149	R4予算 [債務負担行為額]	6,468 [293,439]	R3当初	3,135
R4予算	9,149	R3当初	11,149						
R4予算 [債務負担行為額]	6,468 [293,439]	R3当初	3,135						
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%; text-align: center;">R4予算</td> <td style="width:25%; text-align: center;">6,600</td> <td style="width:25%; text-align: center;">R3当初</td> <td style="width:25%; text-align: center;">3,600</td> </tr> </table>	R4予算	6,600	R3当初	3,600				
R4予算	6,600	R3当初	3,600						
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%; text-align: center;">R4予算</td> <td style="width:25%; text-align: center;">4,775</td> <td style="width:25%; text-align: center;">R3当初 [R3.9月補正]</td> <td style="width:25%; text-align: center;">0 [15,350]</td> </tr> </table>	R4予算	4,775	R3当初 [R3.9月補正]	0 [15,350]				
R4予算	4,775	R3当初 [R3.9月補正]	0 [15,350]						

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】【創】</b> 8 公共交通情報オープンデータ化推進事業費 [020601] [080301]    交通政策課 国際観光推進室	公共交通の利用促進のため、路線情報をインターネットの経路検索サービス等で検索できるよう交通情報のオープンデータ化に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>バス事業者や市町村が自らデータを整備できるよう研修会を開催</li> <li>バスの時刻表や経路等の情報を一元化したデータベースの構築</li> </ul>			
9 信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費 [020701]    松本空港利活用・国際化推進室	信州まつもと空港の利用回復と発展・国際化を推進するため、発着路線の利用促進や拡充に取り組むとともに、安全・安心な空港に向けた管理運営を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>広告宣伝活動や旅行商品造成支援等による国内線の利用促進</li> <li>国際チャーター便の誘致及び国際乗継便の利用促進</li> <li>空港施設・設備の整備、修繕及び保守管理等の実施</li> <li><b>【新】</b>・民間の資金やノウハウを活用した空港の機能強化の検討</li> </ul> *信州まつもと空港利用者数:157千人(2019年度)→188千人(2022年度) *国内定期便利用率:68.9%(2019年度)→60.0%(2022年度) *国際チャーター便就航数:44便(2019年度)→10便(2022年度)			
<b>◎ 沖縄県との交流促進</b>				
10 沖縄県との交流促進事業費 [020102] [020701]     総合政策課 松本空港利活用・国際化推進室	沖縄県との交流を拡大するため、チャーター便の就航を促進するとともに、官民一体のトップセールスや様々な共同企画を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li><b>【拡】</b>・チャーター便を利用した旅行商品造成支援及び広告宣伝費助成</li> <li><b>【新】【創】</b>・官民一体となったトップセールスによる沖縄県との関係強化</li> <li><b>【新】【創】</b>・交流事業拡大に向けた沖縄県との共同企画</li> </ul> *沖縄チャーター便の就航便数:5便(2019年度)→24便(2022年度)			
<b>◎ 個性豊かな地域づくり</b>				
11 地域振興局事業費 [020802]    地域振興課	地域の強みや特性を最大限に活かした地域活性化を図るため、多様な主体による自主的・主体的な取組を支援するとともに、地域振興局長がリーダーシップを発揮し、現地機関が一体となって施策に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域発 元気づくり支援金を活用した地域の元気を生み出す取組の支援</li> <li>地域振興推進費を活用した地域課題解決のための事業の実施</li> </ul> *支援金を新たに活用した団体数:92団体(2020年度)→117団体(2022年度) *推進費を活用した事業のうち成果指標を達成した事業の割合:70%(2022年度)			
	R4予算	14,014	R3当初	0
	R4予算	405,556	R3当初 [R3.6月補正等]	491,795 [38,493]
	R4予算	10,003	R3当初	6,700
	R4予算	858,238	R3当初	903,486

<b>事業名</b> [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	<b>事業内容及び金額(千円)</b> (*は成果目標)			
12 地域活性化推進事業費 [020801]     地域振興課	住民主体の地域課題解決を進めるため、地域づくり活動の担い手や担い手を支援する人材の育成・確保・活動支援等に取り組みます。  ・県地域おこし協力隊員の配置や研修等の開催による市町村協力隊員の円滑な受入れや活動の支援 ・住民の対話と学びを促し、その活動に寄り添う人材の活動支援 ・特別豪雪地帯において住宅除雪支援員を派遣する市町村の支援  *中間支援人材育成講座修了生のうち活動した者の割合:56%(2022年度) *市町村地域おこし協力隊員の定着率:75%(2022年度)			
<b>【地】</b> 13 市町村の広域連携推進事業費 [020901]    地域振興課	市町村の持続的・効果的な行政サービスの提供に資するため、国の支援制度が適用されない地域において、市町村が広域的に連携して実施する事業に対して助成します。  ・対象地域 北アルプス地域 5市町村、木曽地域 6町村 ・補助率 1/2以内  *圏域全体の活性化に取り組む圏域数:9圏域(2021年度)→9圏域(2022年度)			
	R4予算	21,134	R3当初	20,459
	R4予算	36,000	R3当初	36,000
<b>◎ EBPMの推進</b>				
<b>【新】【創】</b> 14 EBPM推進事業費 [020201]   統計室	客観的なデータに基づく政策立案(EBPM)を一層推進するため、職員に対しデータを活用した課題解決の進め方や、分析手法に関する知識・技術の普及を図ります。  ・EBPMによる課題解決のためのモデル構築 ・専門家による実践の支援 ・職員向けデータ分析研修 等  *研修受講者数:100人(2022年度)			
	R4予算	4,894	R3当初	0
<b>◎ しごと改革・働き方改革の推進</b>				
15 スマート自治体推進事業費 [020301]    DX推進課	行政事務のデジタル化による県民サービスの向上及び業務の効率化を図るため、ICTの活用を推進します。  ・RPAの開発・運用 <b>【創】</b> ・県ホームページにおけるチャットボットの運用 ・テレワークの推進(タブレット端末、モバイルパソコン等の配置) ・テレビ会議・WEB会議の推進  *RPA適用業務数:20業務(2022年度)			
	R4予算	201,004	R3当初	150,697

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 新型コロナウイルス感染症への対応				
<b>【創】</b> 16 新型コロナウイルス感染症 情報発信事業費 [020501]  広報県民課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応等に係る機動的な情報発信を、関係部局と連携して行います。  ・テレビCM放送 ・WEB、新聞広告掲載 ・ポスター作成 等			
	R4予算	28,336	R3当初 [R3.9月補正]	53,485 [38,653]

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

総務部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 県有施設の省エネ化・長寿命化の推進</b>				
1 中長期修繕・改修事業費 [030702]   	令和3年3月に策定した「施設の中長期修繕・改修計画」に基づき、県有施設の長寿命化等を図るため、計画的に修繕・改修工事等を実施します。  ・他部局予算額を含めた全体事業費 2,225,068千円  (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
財産活用課	R4予算 [債務負担行為額]	1,463,855 [517,533]	R3当初 [R3.1月補正]	1,760,774 [1,145,190]
2 県庁舎省エネルギー改修事業費 [030702] 	令和3年度に実施した「県庁舎本館棟省エネルギー化改修可能性調査」の結果を踏まえ、県庁本館棟及び議会棟の外壁タイル改修工事に併せて、外壁断熱化、窓断熱化、照明設備LED化等の省エネルギー改修を行うこととし、それらの設計を行います。			
財産活用課	R4予算	224,288	R3当初	17,600
3 松本合同庁舎電気設備改修事業費 [030702] 	消費エネルギーの削減や公用車の電動化を推進するため、照明設備LED化工事や電気自動車用充電設備設置工事を実施します。			
財産活用課	R4予算	212,234	R3当初 [債務負担行為額]	0 [3,630]

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎「学びの県づくり」の推進</b>				
1 私立学校振興事業費 [040601]   私学振興課	私立学校の教育条件の維持向上や児童生徒等の経済的負担の軽減のため、運営費補助や授業料の支援などを実施します。  <b>【拡】</b> ・私立学校振興費補助金 幼稚園教育の質の向上のため、補助単価を引上げ 専修学校への補助に授業目的公衆送信補償金相当額を加算 ・私立高等学校等就学支援事業交付金 教育費負担の軽減を図るため、就学支援金を助成 <b>【拡】</b> ・私立幼稚園教員処遇改善支援補助金 私立幼稚園の職員給与の引上げに必要な経費を助成 <b>【拡】</b> ・私立小中学校等授業料負担軽減事業補助金 経済的事情にかかわらず学びを継続できるよう補助額を引上げ <b>【拡】</b> ・長野県私学教育協会退職金給付事業補助金の補助率を引上げ  *私立高等学校全日制定員充足率:97.5%(2020年度)→97.5%以上(2022年度) *私立高等学校授業料滞納率:0.10%(2020年度)→0.16%以下(2022年度)			
2 高等教育振興事業費 [040701]    高等教育振興課	県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着のため、信州高等教育支援センターにおいて、学生のキャリア形成や社会人のニーズに合わせたリカレント教育などを支援します。  ・大学生のインターンシップのマッチング支援や海外インターンシップ経費への補助 ・県内外に県内の大学及び短期大学の魅力を発信 ・社会人向けリカレント教育講座の開設経費への補助  *県内大学の収容力:20.7%(2021年度)→維持向上(2023年度) *県内大学の志願者数:15,448人(2020年度)→維持向上(2022年度) *県内大学生のインターンシップ参加率:22.7%(2020年度)→41.0%(2022年度) *県補助金によるリカレント講座の受講者数:30人(2022年度)			
3 公立大学法人長野県立大学関連事業費 [040702]   高等教育振興課	グローバルな視野でビジネスや地域社会にイノベーションを創出し地域に貢献するリーダーの育成、地域課題を解決する研究活動、令和4年4月に開設する大学院における教育研究活動など、長野県立大学が行う取組を支援します。  <b>【拡】</b> ・公立大学法人長野県立大学運営費交付金(大学院分を含む) ・公立大学法人長野県立大学授業料等減免交付金 ・公立大学法人長野県立大学評価委員会の開催			
	R4予算	11,927,103	R3当初 [R3.6月補正等]	11,483,846 [49,449]
	R4予算	16,023	R3当初	15,278
	R4予算	1,087,564	R3当初	1,076,681

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<b>◎ 多文化共生の推進</b>								
4 多文化共生推進事業費 [040201]   多文化共生・パスポート室	<p>「共に学び、共に創る しんしゅう多文化共生新時代」を創造するため、「長野県多文化共生推進指針2020」に基づく取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデル教室への日本語教師等の派遣、日本語教室運営への助言及び日本語交流員の養成等</li> <li>「やさしい日本語」を切り口に、多文化共生について学び実践する場と互いの活動を共有する場を提供</li> <li>災害多言語支援センターの設置・運営訓練及び外国人のための防災訓練の実施</li> <li>長野県多文化共生相談センターの運営による多言語での情報提供や発信、相談の対応</li> </ul> <p><b>【創】</b>・外国人県民に対する新型コロナウイルス感染症の情報発信</p> <p>*長野県多文化共生相談センター実施の出張相談会の回数:10回(2022年度)            *日本語交流員の養成人数:56人(2018年度)→累計203人(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 831 1500 904"> <tr> <td>R4予算</td> <td>37,245</td> <td>R3当初</td> <td>38,004</td> </tr> </table>				R4予算	37,245	R3当初	38,004
R4予算	37,245	R3当初	38,004					
<b>◎ 文化芸術の推進</b>								
5 芸術文化活動推進事業費 [040101]     文化政策課	<p>生涯にわたって文化芸術に親しみ、楽しむことができるようにするため、「長野県文化芸術振興計画」に基づく文化芸術施策を展開します。</p> <p><b>【拡】</b>・文化芸術活動の中間支援機能を担うアーツカウンシルを設立し、専門人材による相談や助成、人づくりなどの支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>セイジ・オザワ 松本フェスティバルの共催</li> <li>文化芸術活動の推進拠点として、県立文化施設の環境整備及び適正な管理運営の実施</li> <li>県立美術館における善光寺御開帳にあわせた企画展等の開催 等</li> </ul> <p>*文化芸術活動に参加した人の割合:44.8%(2020年度)→72.5%(2022年度)            *県立文化会館ホール利用率:33.5%(2020年度)→70.0%(2022年度)            *県立美術館の来館者数:60万人(2021年度)→60万人(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 1453 1500 1532"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,526,453</td> <td>R3当初 [R3.8月専決]</td> <td>1,660,452 [20,000]</td> </tr> </table>				R4予算	1,526,453	R3当初 [R3.8月専決]	1,660,452 [20,000]
R4予算	1,526,453	R3当初 [R3.8月専決]	1,660,452 [20,000]					
<b>◎ 安全な暮らしの確保</b>								
6 交通安全推進事業費 [040402]    暮らし安全・消費生活課	<p>交通事故のない安全で安心な県民生活を実現するため、関係団体等と連携し、自転車の安全な利用や高齢ドライバーの事故防止対策等を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長野県交通安全運動推進本部・地方部による啓発活動等の実施</li> <li>交通事故相談所を通じた被害者等への相談及び助言の実施</li> <li>自転車の安全利用等の広報・啓発、自転車損害賠償保険等の加入促進</li> <li>運転能力の低下に対する「気づき」を促す講習会講師の養成等、高齢ドライバーの運転事故防止関連対策の実施</li> </ul> <p>*交通事故死傷者数:6,000人以下(2022年)            *自転車事故発生件数:600件以下(2022年)            *高齢ドライバー事故による死者数:20人以下(2022年)</p> <table border="1" data-bbox="555 2036 1500 2105"> <tr> <td>R4予算</td> <td>22,834</td> <td>R3当初</td> <td>22,873</td> </tr> </table>				R4予算	22,834	R3当初	22,873
R4予算	22,834	R3当初	22,873					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
7 消費生活安定向上事業費 [040401]    暮らし安全・消費生活課	消費生活の安定・向上のため、消費者教育・啓発を実施するとともに、市町村消費生活相談体制に対する支援を強化します。  <b>【拡】</b> ・消費者と事業者が連携してエシカル消費を推進するための体制を構築 <b>【拡】</b> ・市町村消費生活相談員や窓口担当者に対する研修の充実、オンラインを活用した技術的支援 ・県警・市町村・関係団体と連携した特殊詐欺被害防止対策の推進  *消費者大学・出前講座等受講者数:2万人(2022年度) *長野県版エシカル消費認知度:100%(2022年度)			
	R4予算	129,772	R3当初	149,548
<b>◎ 人権が尊重される社会づくり</b>				
8 人権尊重推進事業費 [040501]  人権・男女共同参画課	「人権が尊重される長野県」を実現するため、県民に親しみやすく分かりやすい人権啓発活動等を実施します。  <b>【拡】【創】</b> ・犯罪被害者等支援施策の拡充(見舞金の給付、総合的支援体制の構築、広報・啓発活動の充実) ・県内プロスポーツチームと連携協力した人権啓発活動の実施 ・企業人権セミナー、人権フェスティバル等講演会、イベントの実施  *人権を尊重することを意識して行動している人の割合:90%(2022年度)			
	R4予算	149,663	R3当初	124,293
<b>◎ 女性が輝く社会づくり</b>				
9 男女共同参画推進事業費 [040502]    人権・男女共同参画課	「第5次長野県男女共同参画計画」を着実に実行し、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すため、企業や地域における女性の参画拡大を推進します。  <b>【新】</b> ・企業において女性登用が進まない要因分析等のための調査研究 ・女性活躍推進セミナー等を通じた調査研究成果の共有 ・女性のエンパワーメント強化に向けた女性管理職同士の情報交換機会の創出 ・「防災」の視点からの地域における男女共同参画の促進 <b>【創】</b> ・コロナ禍で不安・困難を抱える女性の相談対応を行うこども食堂を拡充  *社会全体が男女平等だと感じる人の割合:9.4%(2019年度)→20.0%(2022年度) *県の審議会等委員の女性割合:38.9%(2020年度)→40~60%(2022年度)			
	R4予算	40,322	R3当初 [R3.6月補正]	59,373 [7,289]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 子ども・子育て支援の推進</b>				
10 結婚・子育て応援事業費 [040801]  3 すべての人に健康と福祉を	少子化に歯止めをかけるため、結婚・子育ての希望をかなえることができる環境を整備します。 <b>【新】【創】</b> ・異業種間マッチング等の支援により広域的な出会い・交流の場を創出 <b>【新】</b> ・結婚、出産、子育ての支援情報を一元的に発信するためのポータルサイトを構築 <b>【新】</b> ・新婚夫婦及び結婚予定のカップルが協賛店等で特典を受けられる結婚応援パスポートの仕組みを創設 <b>【新】</b> ・子どもと子育て家庭の生活実態調査を実施 等 *ながの結婚応援パスポート協賛店舗数:150店舗(2022年度)			
こども若者局次世代サポート課	R4予算	123,846	R3当初	83,915
11 保育環境整備推進事業費 [040902]   4 質の高い教育をみんなに 3 すべての人に健康と福祉を	待機児童の発生を抑制するとともに、ニーズに応じた保育環境の整備を総合的に実施します。 <b>【拡】</b> ・市町村との協働による子育て環境の充実 新たに3歳未満児の家庭保育世帯に係る一時預かり利用料を減免 ・保育士人材バンクに保育士再就職支援コーディネーターを配置 ・医療的ケアを必要とする児童の受入れ体制整備を支援 <b>【拡】</b> ・放課後児童クラブ等の職員の処遇改善を図るため、給与の引上げに必要な経費を助成 *保育所等利用待機児童数:21人(2021年度)→0人(2023年度)			
こども若者局こども・家庭課	R4予算	185,708	R3当初	120,755
12 信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業費 [040902]    4 質の高い教育をみんなに 12 つくる責任 3 すべての人に健康と福祉を	幼児期に子どもの基本となる能力を育むため、信州の豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した「信州やまほいく(信州型自然保育)」の普及を推進します。 ・信州やまほいく認定園の保育環境等の向上支援 ・信州やまほいく認定園を利用する世帯の保育料負担軽減 ・信州型自然保育に係る研修、交流会の開催及び広報 *信州やまほいく(信州型自然保育)認定園数:226(2020年度)→260(2022年度)			
こども若者局こども・家庭課	R4予算	30,118	R3当初	40,099
13 子ども・若者育成支援事業費 [040802]      1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう	子ども・若者が健やかに育つことができ、また支援を必要とする子ども・若者を支えることができる環境を整備します。 <b>【拡】</b> ・信州こどもカフェの普及に向けた運営費助成の拡大、開催頻度向上等に向けた研修会の開催 <b>【新】</b> ・県内小中学生等を対象としたヤングケアラーの実態調査及び関係者を対象とした研修を実施 ・不登校児童生徒の学校以外の「まなびの場」の充実のための助成 <b>【新】</b> ・新たに創設する奨学金制度の周知・広報 等 *信州こどもカフェへの補助:62か所(2020年度)→85か所(2022年度)			
こども若者局次世代サポート課	R4予算	173,983	R3当初 [R3.8月専決]	183,563 [19,980]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
14 新たな社会的養育推進事業費 [041001]    こども若者局児童相談・養育支援室	子どもの最善の利益の実現に向けて、社会的養護が必要な児童の養育環境の改善を図るとともに、全ての子ども及びその家族を社会全体で支えていく取組を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>里親の新規開拓から、里親委託後の養育相談までを一貫して行う乳児院による包括的里親支援を推進(2か所)</li> <li>産科医療機関、乳児院等の専門機関が連携し、出産後の養育にリスクを抱える妊婦等への支援の充実を推進</li> <li><b>【拡】</b>身近な場所で専門的な児童家庭相談を行う児童家庭支援センターの運営費を補助(5か所→6か所)</li> <li>「子ども家庭支援ネットワーク」の市町村への普及を促進</li> <li>児童養護施設等の職員の処遇改善を図るため、給与の引上げに必要な経費を助成</li> <li>家事・育児等に対して不安・負担を抱えながら子育てを行う家庭等を支援</li> </ul> *里親等委託率:16.1%(2018年度)→21.5%(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="555 857 1506 931"> <tr> <td>R4予算</td> <td>288,650</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>101,360 [52,517]</td> </tr> </table>				R4予算	288,650	R3当初 [R3.1月補正]	101,360 [52,517]
R4予算	288,650	R3当初 [R3.1月補正]	101,360 [52,517]					
15 ひとり親家庭支援事業費 [040901]   こども若者局こども・家庭課	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、生活困難に直面しているひとり親家庭を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>就業支援員を配置し、職業の紹介、情報提供を実施するとともに、就職に有利な資格等を取得するための講習会を開催</li> <li><b>【拡】</b>職業能力開発に係る受講費や訓練期間中の生活費の支援を実施</li> <li>生活の安定と児童福祉の増進を図るため、低所得のひとり親に対し児童扶養手当を支給</li> <li><b>【拡】</b>養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談の実施に加え、新たに公正証書等の作成に係る費用を補助</li> </ul> *母子家庭等就業・自立支援センターを通じた就職者数: 114人(2020年度)→120人(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1435 1506 1514"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,213,060</td> <td>R3当初 [R3.4月専決]</td> <td>1,309,916 [329,576]</td> </tr> </table>				R4予算	1,213,060	R3当初 [R3.4月専決]	1,309,916 [329,576]
R4予算	1,213,060	R3当初 [R3.4月専決]	1,309,916 [329,576]					
<b>◎ 協働・共創の推進</b>								
16 協働・共創推進事業費 [040301]  県民協働課	企業や大学などと連携・協働し、共創による課題解決を一層進めるため、共創スキームの構築、展開に取り組むとともに、NPOの持続性、自立性の高い経営に向け、その活動をサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>共創ラボの展開</li> <li>協働・共創の助言、コーディネート(協働コーディネートデスクの設置等)</li> <li>NPO活動のサポート(運営セミナーの開催、相談、情報提供等)</li> </ul> *県と企業・団体等と協働して行った事業数:291件(2020年度)→300件(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1939 1506 2016"> <tr> <td>R4予算</td> <td>8,755</td> <td>R3当初</td> <td>15,120</td> </tr> </table>				R4予算	8,755	R3当初	15,120
R4予算	8,755	R3当初	15,120					

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
<b>◎ 新型コロナウイルス感染症への対応</b>					
<p>【創】</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策事業費(医療分)</p> <p>[050301][050302][050402] [050701][050801][050901] [051001][051101]</p>  <p>医療政策課          医師・看護人材確保対策課          地域福祉課          保健・疾病対策課          感染症対策課          ワクチン接種体制整備室          介護支援課          障がい者支援課</p>	<p>県民の命と健康を守るため、適切に診療・検査・療養が行えるよう医療・検査体制を確保するとともに、ワクチン接種を推進します。</p> <p>1 療養体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病床確保のため、患者受入医療機関に病床確保料を補助</li> <li>・軽症者等が療養するための宿泊療養施設の設置・運営</li> <li>・コロナ対応の医療従事者のための宿泊施設確保費用を補助</li> <li>・県からの要請による医療チームの派遣に係る経費を補助</li> </ul> <p>2 検査体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談先医療機関の案内等を目的とした「受診・相談コールセンター」の設置・運営</li> <li>・検査に必要な診察と検体の採取を集中的に行う「外来・検査センター」の設置・運営</li> <li>・感染症法に基づく行政検査の実施</li> <li>・変異株の発生監視及び感染経路の追究のため、ゲノム解析を実施</li> <li>・高齢者施設等が実施する自主検査費用を補助</li> </ul> <p>【新】・感染拡大傾向時、県の要請により無症状者が受ける検査を無料化</p> <p>3 ワクチン接種の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県が運営する接種会場を設置</li> <li>・時間外や休日に集団接種会場へ医師等を派遣した医療機関を支援</li> <li>・個別接種に協力いただく医療機関に対し、協力金を支給</li> <li>・中小企業や大学等が実施する職域接種に関する費用を補助</li> <li>・新型コロナワクチン接種に関する助言・指導をいただくため、アドバイザーチームを設置</li> <li>・ワクチン接種後、接種医がさらなる医療的対応が必要と認めた場合の2次対応及び3次対応の受入体制を整備</li> </ul>	<p>*新型コロナウイルス感染症重症者割合:1.4%(2020年度)→0.5%(2022年度)          (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p>			
R4予算		40,883,276	R3当初 [R3.6月補正等]		16,262,670 [32,775,299]
<p>【創】</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策事業費(福祉分)</p> <p>[050402][051001][051101]</p>  <p>地域福祉課          介護支援課          障がい者支援課</p>	<p>感染防止対策を徹底し、コロナ禍においても必要なサービスが提供できるよう福祉施設等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内の消毒費用や、感染者等への対応により帰宅できない職員の宿泊費用等、サービス継続に必要なかかり増し経費を補助</li> <li>・感染が発生した施設への応援職員派遣に係る経費を補助</li> <li>・高齢者施設内の簡易陰圧装置設置のほか、生活空間等の区分けを行うゾーニング環境の整備費を助成</li> </ul>				
R4予算		71,821	R3当初 [R3.11月補正]		906,390 [149,638]

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 健康長寿No.1を目指して</p>								
<p>3 信州ACE(エース)プロジェクト推進事業費 [050501][050701][051001]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>2 負担をゼロに</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">健康増進課 保健・疾病対策課 介護支援課</p>	<p>県民の健康課題を「見える化」し、市町村・保険者等が行う保健事業や企業の健康づくりの取組を支援するとともに、県民の生活習慣の改善に向け、運動(A)、健診(C)、食(E)に係る情報発信・環境整備を実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 働き盛り世代の健康づくり支援 【拡】・健康運動指導士等を企業などへ派遣して運動習慣の定着を推進 ・スマホアプリを活用した働き盛り世代対象の事業所対抗ウォーキングを全県下で展開</li> <li>2 フレイル※1予防の総合的な推進 【拡】・普及啓発、予防活動及び受け皿づくりの3要素を連動させたオーラルフレイル※2対策の検討及び実施 ・健康ボランティア・市町村・リハビリ団体等と連携してフレイル対策を実施 ※1 フレイル・・・加齢により筋力や認知機能が低下し、要介護状態の危険性が高まった状態 ※2 オーラルフレイル・・・口腔機能の軽微な低下等、口に関する些細な衰え</li> <li>3 食生活の改善 【新】・管理栄養士を企業へ派遣して食生活習慣改善を推進 ・健康ボランティアが地域で減塩やバランスのとれた食事の実践を促進</li> <li>4 信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信 【新】・健診受診を促す普及啓発 ・県民によるSNSを通じた健康づくりに関する情報発信</li> <li>5 国民健康保険市町村支援 ・データ分析や直接助言等による市町村の保健事業推進支援</li> </ol> <p>*健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合:67.4%(2020年度) →70.5%(2022年度) *特定健診受診率:59.2%(2018年度)→64.0%(公表値)(2022年度) *健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合:86.0%(2020年度) →維持・向上(2022年度) *要介護(要支援)認定率の全国順位(低い順)(調整済み認定率): 全国3位13.8%(2021年3月)→全国上位を維持(2023年3月)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R4 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">33,881</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">39,344</td> </tr> </table>				R4 予算	33,881	R3 当初	39,344
R4 予算	33,881	R3 当初	39,344					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 医療・福祉人材の確保・養成								
<p>4 医師確保等総合対策事業費 [050301]</p>  	<p>医師の不足や地域・診療科偏在を解消するため、即戦力医師の確保や働き方改革の更なる推進により、医師の確保・養成・定着を図るとともに、医師不足病院への支援等を実施します。</p> <p>1 ドクターバンク事業 ・地方回帰の流れを捉えた大都市圏からの即戦力医師の確保</p> <p>【拡】2 医学生修学資金等貸与事業 ・将来県内の医療機関に勤務しようとする医学生等に修学資金等を貸与、医師を目指す高校生に対する説明会等を実施</p> <p>3 地域医療人材ネットワーク構築支援事業 ・地域医療人材拠点病院等から医師不足病院等への医師派遣を支援、臨床研修医の確保に関するPR</p> <p>4 医師の勤務環境支援事業 ・2024年4月から適用開始となる医師の時間外労働上限規制に向け、チーム医療やICT化の推進による働き方改革に取り組む医療機関を支援</p> <p>【拡】5 タスク・シフト等推進事業 ・医師以外の医療従事者へのタスクシフト等に向けた能力向上のための研修会を開催</p>							
医師・看護人材確保対策課	<p>*人口10万人あたり医師数:233人(2018年)→246人(2022年)</p> <table border="1" data-bbox="555 1115 1506 1196"> <tr> <td>R4予算</td> <td>748,053</td> <td>R3当初 [R3.6月補正]</td> <td>1,059,641 [101,695]</td> </tr> </table>				R4予算	748,053	R3当初 [R3.6月補正]	1,059,641 [101,695]
R4予算	748,053	R3当初 [R3.6月補正]	1,059,641 [101,695]					
<p>5 看護職員確保対策事業費 [050302]</p>  	<p>看護職員を確保するため、新規養成、離職防止及び潜在看護職の就業促進を図るとともに、新興感染症に備え、感染管理認定看護師を養成します。</p> <p>【拡】1 看護師等養成所運営費補助事業 ・看護師等養成所の運営費に対する支援</p> <p>【創】2 新型コロナウイルス感染症の影響に係る看護職員卒後フォローアップ研修事業 ・看護基礎教育の経験が不足する新人看護職員への研修</p> <p>【拡】3 長野県ナースセンター運営事業 ・ワクチン接種等により掘り起こされた潜在看護職の就業促進及び相談対応</p> <p>【新】4 新興感染症に備えた感染管理認定看護師の養成 ・県看護大学に感染管理認定看護師教育課程を開設 ・感染管理認定看護師教育課程の受講費等に対する支援</p>							
医師・看護人材確保対策課	<p>*人口10万人当たり就業看護職員: 1,490.3人(2020年度)→1,490.3人以上(2022年度) *病院勤務(常勤)の看護職員の離職率:9.1%(2020年度)→9.2%以下(2022年度) *県内看護師等学校養成所新卒者における 県内就業率:83.44%(2020年度)→82.63%以上(2022年度) 看護師国家試験合格率:98.60%(2020年度)→98.14%以上(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" data-bbox="555 2022 1506 2094"> <tr> <td>R4予算</td> <td>753,120</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>716,027 [5,811]</td> </tr> </table>				R4予算	753,120	R3当初 [R3.1月補正]	716,027 [5,811]
R4予算	753,120	R3当初 [R3.1月補正]	716,027 [5,811]					

<b>事業名</b> [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	<b>事業内容及び金額(千円)</b> ・(*は成果目標)								
6 福祉・介護人材確保対策事業費 [050401][051002]    地域福祉課 介護支援課	介護分野の人材不足の解消を図るため、新卒者・求職者をはじめとする多様な人材の入職の促進、福祉・介護人材の資質の向上及び定着支援・離職防止の取組を実施します。  1 入職の促進 ・介護職を目指す学生や他業種で働いていた者等に対し資金を貸付け ・派遣就労による施設での仕事内容や雰囲気の体験後の就労及び資格取得支援を実施 ・若者や県外からの移住者等の求職者獲得等を目的としたオンライン版職場説明会を開催 ・外国人介護人材の受入促進のため、日本語学習や介護技術の習得を支援  2 資質の向上 ・新任、中堅、リーダー、管理者といった段階ごとに共通して求められる資質・能力の習得を目的とした福祉職員生涯研修を実施 ・職員のキャリアアップや資質の向上、訪問介護員養成等のため、介護技術等に関する研修を介護事業所へ訪問して実施 ・資格取得を支援するため、介護事業者が負担する介護職員初任者研修や実務者研修の受講費用を助成  3 定着支援・離職防止 ・介護事業所の生産性向上や職員の負担軽減を図り、イメージアップにつなげるため、介護ロボットやICTの導入を支援 ・チームケアを推進するため、介護助手等多様な人材の活用や多職種連携に取り組む介護事業所を支援 ・介護事業所の職場環境改善等を図るため、アドバイザーの派遣や人材確保・定着支援セミナーを実施			*介護ロボット・ICT導入支援事業所数(法人数):40法人(2022年度) *認知症介護従事者研修修了者数:700人(2022年度)	<table border="1"> <tr> <td>R4予算</td> <td>494,166</td> <td>R3当初</td> <td>363,062</td> </tr> </table>	R4予算	494,166	R3当初	363,062
R4予算	494,166	R3当初	363,062						
<b>【新】</b> 7 看護・介護職員等処遇改善事業費 [050302][051001][051101]   医師・看護人材確保対策課 介護支援課 障がい者支援課	看護職員、介護・障がい福祉施設の職員等の処遇改善を図るため、収入の引上げに対する支援を実施します。  ・地域で救急医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員等の収入の引上げへの助成(月額4,000円/人) ・介護・障がい福祉施設等に勤務する職員の収入の引上げへの助成(月額9,000円/人)			<table border="1"> <tr> <td>R4予算</td> <td>3,732,629</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>	R4予算	3,732,629	R3当初	0	
R4予算	3,732,629	R3当初	0						

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)				
<b>◎ 医療・介護提供体制の充実</b>					
8 地域医療介護総合確保事業費(一部再掲) [050201] [050301][050302] [050401][050402] [050701][050702][050703][050704] [051001][051002] [051101][051301]    健康福祉政策課 医療政策課 医師・看護人材確保対策課 地域福祉課 保健・疾病対策課 介護支援課 障がい者支援課 薬事管理課	団塊の世代が全て75歳以上となる2025年に向け、地域医療構想・高齢者プランを推進し、できる限り住み慣れた地域で安心して医療・介護サービスが受けられる環境を整備するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、医療機能の分化・連携及び必要な施設・設備の整備等、医療・介護サービス提供体制の確保・充実を図ります。 1 病床機能分化・連携推進事業 ・次期医療計画(R6年度～R11年度)の重要事項を客観的なデータに基づいて検討・議論するため、レセプトデータを活用した医療提供体制の分析を実施 ・回復期病床への転換や地域の医療提供体制における脆弱な分野又は専門性の高い分野の強化を行う医療機関の施設整備等を支援 ・圏域間連携による医療提供体制の充実を図るため、基幹的な役割を担う医療機関の設備整備等を支援 ・地域医療人材拠点病院等が医師不足病院を支援する体制を構築 ・地域医療構想の推進に向けた協議を行うため、地域医療構想調整会議を開催するほか、県民啓発のためのシンポジウムを開催 2 在宅医療推進事業 ・往診や在宅看取りに係るオンコール体制の整備に必要な費用等を支援 ・看護師の資質向上研修を実施 3 介護施設等整備事業(一部再掲) ・認知症グループホームや小規模多機能型施設などの地域密着型施設の創設や、施設における看取り環境の整備費等を助成 ・特別養護老人ホーム等の円滑な開設等に必要な経費を助成 ・介護療養型医療施設から介護医療院等への転換に必要な経費を助成 ・施設の大規模修繕と併せて行う介護ロボット・ICTの導入経費を助成 ・福利厚生の実施を図るため、介護職員の宿舍整備費を助成 ・高齢者施設内の簡易陰圧装置設置のほか、生活空間等の区分けを行うゾーニング環境の整備費を助成 4 医療従事者確保・養成事業(一部再掲) ・24ページ「4 医師確保等総合対策事業費」及び「5 看護職員確保対策事業費 1、3、4」の再掲 5 介護従事者確保事業(再掲) ・25ページ「6 福祉・介護人材確保対策事業費」の再掲 6 薬剤師復職・就業支援事業 ・薬剤師の確保を図るため、病院・薬局等と連携した実務研修会や相談会等を実施し、円滑な就業を支援	R4予算	5,322,939	R3当初 [R3.11月補正]	4,306,314 [63,796]

<b>事業名</b> [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	<b>事業内容及び金額(千円)</b> ・(*は成果目標)
--	----------------------------------

### ◎ 地域包括ケア体制の推進

9 地域包括ケア体制推進事業費 [051001] 	高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けられる「地域包括ケア体制」を推進します。				
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域包括ケア構築推進事業           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日常生活圏域の地域包括ケア体制構築状況を可視化し、取り組むべき課題等を明確化するための調査を実施</li> <li>・高齢者が安心して地域で暮らしていけるよう、地域にある介護事業所や配食・移送等の生活支援サービス、通いの場の情報などが一目でわかる「地域包括ケア見える化マップ」をモデル市町村と協働して作成</li> <li>・専門職等で構成する支援チームの派遣・協働により、市町村における取組を、それぞれの課題に応じて伴走型で支援</li> <li>・中山間地域の介護・生活支援サービスの確保のための研修会の開催、事業所の体制整備等に取り組む市町村に対して支援</li> </ul> </li> <li>2 生活支援・介護予防推進サポート事業           <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーター、就労的活動支援コーディネーターの養成及び資質向上のための研修会を実践事例の提供等具体的な提案を行い開催</li> </ul> </li> <li>【拡】・移動サービスの立ち上げ、拡充をはかる市町村に対し、サービス構築事例集の作成、アドバイザーの派遣、制度相談コールセンターの設置により、相談体制の整備及び情報提供を実施</li> <li>【拡】・住民主体の通いの場への立ち上げや整備のためのアドバイザー、専門職の派遣、研修等を実施し、市町村の体制整備・事業実施を支援</li> <li>3 高齢者生活・介護に関する実態調査           <ul style="list-style-type: none"> <li>・第9期高齢者プランの策定、施設の整備計画、介護人材確保支援策への基礎資料とするため、県内高齢者の生活実態や介護サービス利用に対する実情、事業所の経営実態を調査</li> </ul> </li> </ol>				
	*要介護(要支援)認定率の全国順位(低い順)(調整済み認定率): 全国2位13.8%(2021年3月)→全国上位を維持(2023年3月) *在宅での介護老人福祉施設入所希望者数の減少: 1,945人(2020年度)→減少(2022年度)				
介護支援課	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%;">42,062</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%;">32,105</td> </tr> </table>	R4予算	42,062	R3当初	32,105
R4予算	42,062	R3当初	32,105		

### ◎ 健康を守る疾病対策の推進

10 がん対策総合推進事業費 [050702] 	がん対策を推進するため、がんの予防、早期発見から医療、就労支援まで広範にわたる対策を総合的に実施します。								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「がんと向き合う週間」を中心としたがん検診等の普及啓発活動</li> <li>・がん検診の精度管理、全国がん登録の推進</li> <li>・地域がん診療連携拠点病院等への運営費、施設・設備整備費の補助</li> <li>・社会保険労務士によるがん患者への両立支援・就労相談の実施</li> <li>・小児・AYA<sup>※1</sup>世代がん患者妊孕性<sup>※2</sup>温存治療費の助成  <small>※1 AYA・・・Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の略</small>  <small>※2 妊孕性・・・男女問わず「妊娠するための力」の意味</small></li> </ul>								
	<b>【新】</b> ・がん医療従事者に対する研修会開催経費の支援								
保健・疾病対策課	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%;">195,556</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%;">192,687</td> </tr> <tr> <td>[債務負担行為額]</td> <td>[469]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	R4予算	195,556	R3当初	192,687	[債務負担行為額]	[469]		
R4予算	195,556	R3当初	192,687						
[債務負担行為額]	[469]								

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)				
11 精神医療対策事業費 [050704]   保健・疾病対策課	精神障がいのある人が地域で安心して自分らしい暮らしができるよう、適切な医療や相談支援を受けられる体制の整備や医療費の軽減措置等の支援を行います。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方精神保健福祉審議会、精神医療審査会の開催</li> <li>・自立支援医療費(精神通院医療費)の公費負担</li> <li>・災害派遣精神医療チーム(DPAT)の体制整備・強化</li> <li>・てんかん診療拠点機関を中心とした専門的な相談支援及び治療体制の整備 等</li> </ul>	R4予算	2,966,625	R3当初	2,953,795
12 認知症施策総合推進事業費 [050704]   保健・疾病対策課	認知症の人ができる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・福祉の充実と連携による総合的な支援を行います。  <b>【拡】</b> ・認知症疾患医療センターの運営費補助 <b>【拡】</b> ・医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームオレンジコーディネーター研修の実施</li> <li>・認知症施策推進懇談会の開催</li> <li>・若年性認知症支援コーディネーターの配置</li> </ul>	R4予算	71,869	R3当初	68,273
<b>◎ 社会保障に係る必要経費の確保</b>					
13 国民健康保険運営安定化等事業費 [050601]   国民健康保険室	県が市町村と国民健康保険の運営を担い、その安定的な財政運営と効率的な事業の確保を図るとともに、市町村の保健事業を支援し、医療費適正化を図ります。  1 国民健康保険基盤安定事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村による低所得者等の保険料(税)軽減措置に対する費用負担</li> </ul> 2 国民健康保険特別会計繰出金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険給付費の公費負担等に要する費用の繰出し</li> <li>・高額な医療費による財政リスク軽減に要する費用の繰出し</li> <li>・特定健康診査、特定保健指導の実施に要する費用の繰出し</li> </ul> 3 国民健康保険市町村保健事業支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病性腎症重症化予防に関する小規模市町村へのアドバイザー派遣</li> <li>・国保加入を控えた定年前の健保被保険者等へ健康情報の提供</li> <li>・国保データベース(KDB)を活用した市町村国保の保健事業支援</li> <li>・糖尿病等の生活習慣病治療中断者への受診勧奨や薬剤師と連携した適正服薬指導への支援</li> </ul> <b>【新】</b> ・健診予約情報をICTで一元管理する仕組みをモデル市町村で実施	R4予算	17,834,771	R3当初	17,501,633
*市町村保険料(税)収納率:95.67%(2020年度)→95.67%以上(2022年度) *糖尿病等の重症化予防の取組実施市町村数:77(2021年度)→77(2022年度) *保険者努力支援制度(都道府県分)全国順位: 8位(2021年度)→前年度以上(2022年度) *保険者努力支援制度(市町村分)全国順位: 9位(2021年度)→前年度以上(2022年度)					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)			
14 後期高齢者医療支援事業費 [050602]  国民健康保険室	高齢期における適切な医療を確保できるよう、療養の給付等に要する費用の一部を負担し、後期高齢者医療制度の安定的運営を支援します。  1 後期高齢者医療給付費県費負担金 ・後期高齢者医療広域連合が行う療養の給付等に対する費用負担 2 後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金 ・市町村が行う低所得者等の保険料軽減措置に対する費用負担  *高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施取組市町村数: 60市町村(2021年度)→前年度以上(2022年度) *市町村保険料(税)収納率:99.4%(2020年度)→99.4%以上(2022年度)			
15 介護給付費負担金交付事業費 [051001]  介護支援課	市町村の介護給付及び予防給付に要する費用の一部を定率で負担し、介護保険財政の安定的な運営を図ります。  ・施設等サービスに係る給付費の17.5% ・居宅等サービスに係る給付費の12.5%			
16 福祉医療費給付事業費 [050102]   健康福祉政策課	乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図るため、市町村が行う医療費助成事業を支援します。 乳幼児等に対する県の補助のうち、通院の対象年齢を「未就学児まで」から「小学校3年生まで」に拡大し、制度の充実を図ります。  1 福祉医療費給付事業補助金 ・市町村が行う乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等に対する福祉医療費給付事業へ補助金を交付(補助率1/2) 2 国民健康保険特別会計繰出金 ・中学校卒業までの子どもに係る医療費の現物給付化により生じる国民健康保険国庫負担金等の減額調整額相当額を繰出し			
<b>◎ 自殺対策の強化・推進</b>				
17 自殺対策推進事業費 [050704]  保健・疾病対策課	誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため、市町村、関係機関、民間団体等と連携し、自殺対策を推進します。  <b>【新】</b> ・「子どもの自殺危機対応チーム」の体制強化に伴う人材育成 ・ゲートキーパーや地域人材の養成研修会の開催 ・自殺予防週間(9/10~16)及び自殺対策強化月間(3月)を中心とした普及啓発・相談窓口の周知 ・弁護士会と連携した「くらしと健康の相談会」の開催 ・自殺対策に取り組む市町村、民間団体等への助成 ・「長野県自殺対策推進センター」における市町村計画の推進支援 等  *自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺者数):16.5(2016年)→13.6以下(2022年)			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
18 困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業費 [051203]   食品・生活衛生課	動物とのふれあいや世話体験等を通じて、不登校など困難を抱える子どもを支援する事業を動物愛護センターから地域へ展開します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>動物愛護センターと市町村、支援団体等との共催の動物介在活動を県内各地で実施</li> <li>地域での取組の基盤づくり、人材育成</li> <li>支援団体を核とした地域での動物介在活動の実施</li> </ul> *参加した児童生徒の人数:49人(2020年度)→50人を上回る(2022年度)			
<b>◎ 食品・医薬品等の安全確保</b>				
19 食品衛生監視指導事業費 [051202]  食品・生活衛生課	飲食に起因する危害の発生を未然に防止するため、食品関係施設への監視指導やHACCPに沿った衛生管理に関する助言等を実施し、県内で製造・加工される食品の安全性をより高め、県民の食生活の更なる向上を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>広域食品衛生監視専門班及び保健福祉事務所食品衛生監視員による監視指導</li> <li>HACCPに沿った衛生管理の実施状況の確認及び検証</li> <li>食品衛生推進員による食品関係営業者に対する助言等</li> </ul> *食品関係施設への監視計画数に対する実施率:70%(2020年度)→100%(2022年度)			
20 医薬品等監視指導事業費 [051301]  薬事管理課	医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、医薬品等の製造販売業者・製造業者・販売業者への監視指導を実施するとともに、資格者の確保及び資質向上を図り、薬局・病院・診療所における医薬品等の適正な取扱いを目指します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>薬事監視員による許認可及び監視指導を実施</li> <li>事業者の資質向上を図るための研修会を開催</li> </ul> *薬事監視実施率:30%以上(2022年度)			
<b>◎ 障がい者が暮らしやすい地域づくり</b>				
21 障がい者共生社会づくり体制整備事業費 [051101][051103]   障がい者支援課	障がい者を理由とする差別の解消や障がい者の自立及び社会参加に向けた取組を推進し、障がいの有無にかかわらず誰もが地域で安心して暮らすことのできる社会の実現に向けた体制を整備します。 <b>【新】</b> ・優良事業者の取組紹介、障がい者に配慮した事業者の認定制度の創設 <b>【新】【創】</b> ・事業者における合理的配慮関連物品等に対する購入支援 <b>【新】【創】</b> ・障がい者の社会参加推進のための県民フォーラムの開催 <b>【新】</b> ・紛争の解決を図るため、公正中立な調査審議を行う第三者機関(共生社会づくり調整委員会)の設置 <b>【新】</b> ・総合リハビリテーションセンターについて、社会復帰を目指す中途障がい者へのリハビリテーション機能を強化し、安定的な運営体制を構築するため公営企業会計の導入を準備 <b>【新】</b> ・障がい特性に配慮した居住エリアを西駒郷に整備			



<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>25 信州パーソナル・サポート 事業費(一部再掲) [050402]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">地域福祉課</p>	<p>生活に困窮している方の早期の生活立て直しに向けて、一人ひとりの状況に合わせた包括的支援を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自立相談支援事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者の相談にワンストップ型で対応し、生活や就労を支援</li> <li>・コロナ禍の影響を克服するために必要な人員体制を整備</li> </ul> </li> <li>2 住居確保給付金事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> <li>・離職等により住居を喪失した者等に家賃相当額を一定期間支給</li> </ul> </li> <li>3 就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般就労に必要な生活習慣の改善や基礎能力の形成を支援</li> </ul> </li> <li>4 一時生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・住居のない生活困窮者に緊急一時的に食事や宿泊場所を提供</li> </ul> </li> <li>5 家計改善支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家計に課題を抱える生活困窮者の家計再生を支援</li> </ul> </li> <li>6 研修等従事者スキルアップ事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村や相談支援機関の職員の支援技術向上を図る研修を実施</li> </ul> </li> <li>【拡】7 生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮家庭を訪問し、学習や生活習慣の改善等を支援</li> </ul> </li> <li>8 伴走コーディネーターによる自立相談支援の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ等より丁寧な個別支援を行い、就労や社会参加を支援</li> </ul> </li> <li>【新】【創】9 生活困窮者生活安定支援事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活安定に向けた家計改善のため、住居の住み替え経費の一部を助成</li> </ul> </li> <li>【新】10 生活困窮者就労支援強化事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由により就職活動を行うことが困難な者に対し、活動経費の一部を助成</li> </ul> </li> </ol> <p style="text-align: right;">*県の生活就労支援センター(まいさぼ)の支援による就労・増収者数: 150人(2022年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R4予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">244,922</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3当初 [R3.6月補正]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">228,483 [1,182]</td> </tr> </table>				R4予算	244,922	R3当初 [R3.6月補正]	228,483 [1,182]
R4予算	244,922	R3当初 [R3.6月補正]	228,483 [1,182]					
<p>26 ひきこもり支援推進事業費 [050402]</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">地域福祉課</p>	<p>ひきこもりの当事者とその家族を地域で支える体制を構築するため、地域住民や支援者のひきこもりに対する理解を深め、市町村、支援関係機関等のネットワークの整備を進めるとともに、多様な「居場所」づくりを促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】・「ひきこもり支援フォーラム」の開催</li> <li>【新】・各圏域ごとに、「ひきこもり支援推進研究会」を設置し、地域における関係機関の連携を強化</li> <li>【新】・相談窓口やひきこもりに関する周知及び普及啓発</li> <li>【新】・ひきこもり支援団体が行う居場所づくりに係る費用の一部を助成</li> </ul> <p style="text-align: right;">*相談窓口を明確にした市町村数: 全市町村(2022年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R4予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">8,925</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">574</td> </tr> </table>				R4予算	8,925	R3当初	574
R4予算	8,925	R3当初	574					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)											
◎ 人生二毛作社会の実現												
27 人生二毛作社会推進事業費 [050502]   健康増進課	シニア世代が、培ってきた豊富な知識と経験を社会参加や仕事で活かし、地域の担い手として元気に活躍できる「人生二毛作社会」を推進するため、長野県長寿社会開発センターによる生きがいづくりの機会の創出やシニア活動推進コーディネーターによるシニアが地域で活躍できる仕組みづくりを支援します。 1 長野県長寿社会開発センター運営事業補助金 ・シニア大学の運営、信州ねりんピックの開催、全国健康福祉祭への選手派遣による生きがいづくりの機会の創出 2 人生二毛作社会推進事業 ・シニア活動推進コーディネーターによる支援(相談窓口機能、ネットワーク会議の開催、シニアの活躍の場の提供、社会参加の普及啓発)											
*シニア大学卒業後のボランティア活動・市民活動実施(予定)率: 38.8%(2019年度)→44.2%(2022年度)		<table border="1"> <tr> <td>R4予算</td> <td>119,362</td> <td>R3当初</td> <td>120,109</td> </tr> </table>			R4予算	119,362	R3当初	120,109				
R4予算	119,362	R3当初	120,109									
◎ 妊娠・出産の安心向上												
28 母子保健等推進事業費 [050701]   保健・疾病対策課	安心して妊娠・出産できる環境を整備するため、市町村母子保健事業の支援を行うとともに、不妊・不育症相談体制を拡充し、新たに不妊に関する検査・治療費の助成事業を実施します。  <b>【新】</b> ・不妊治療を受けている夫婦に対する治療費の一部助成 <b>【新】</b> ・夫婦がともに受けた不妊に関する検査費用の一部助成 ・市町村母子保健事業への専門的・技術的支援 <b>【拡】</b> ・不妊・不育専門相談センターにおける相談・情報提供の実施 ・小児慢性特定疾病に係る医療費の一部助成 ・小児期から成人期への移行期にある慢性病患者に対する支援											
(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)		<table border="1"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,096,928</td> <td>R3当初</td> <td>1,556,162</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[R3.1月補正]</td> <td>[203,298]</td> </tr> </table>			R4予算	1,096,928	R3当初	1,556,162			[R3.1月補正]	[203,298]
R4予算	1,096,928	R3当初	1,556,162									
		[R3.1月補正]	[203,298]									
◎ 障がい者の文化芸術・スポーツ振興												
29 障がい者芸術文化活動普及支援事業費 [051102]    障がい者支援課	創作環境の整備と発表機会を拡充し、障がい者が芸術文化活動に参加する環境の整備をします。  <b>【新】</b> ・障がい者芸術文化活動支援センターの設置・運営 ・芸術文化活動に取り組む事業所等に対する相談支援・情報提供 ・各種研修会等を通じた芸術文化活動を支援する人材の育成											
<table border="1"> <tr> <td>R4予算</td> <td>9,566</td> <td>R3当初</td> <td>9,894</td> </tr> </table>		R4予算	9,566	R3当初	9,894							
R4予算	9,566	R3当初	9,894									
30 障がい者スポーツ振興事業費 [051102]    障がい者支援課	誰もがスポーツに親しめる環境づくりと2028年全国障害者スポーツ大会の本県での開催に向け、障がい者スポーツの理解促進、各種大会の開催、選手の発掘・育成、指導者養成や競技団体強化等を行います。  <b>【拡】</b> ・スポーツを通じた共生社会づくりを目指す「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の推進(「パラ学」の実施やボッチャ競技大会の開催)											
*「パラ学」(県独自のパラスポーツ体験型授業)の実施クラス数: 70クラス(2021年度見込)→105クラス(2022年度)		<table border="1"> <tr> <td>R4予算</td> <td>46,100</td> <td>R3当初</td> <td>45,015</td> </tr> </table>			R4予算	46,100	R3当初	45,015				
R4予算	46,100	R3当初	45,015									

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

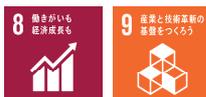
事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 持続可能な社会の構築</b>				
<b>【地】</b> 1 信州環境カレッジ事業費 [060101]  環境政策課	気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。 <b>【拡】</b> ・学校講座の充実 ・「信州つばさプロジェクト」と連携した高校生による先進事例の学習・発信 ・WEB講座の充実 ・国際学生ゼロカーボン会議の開催 *信州環境カレッジ受講者数:12,000人(2022年度)			
<b>【創】</b> 2 サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)事業費 [060101]  環境政策課	多様な主体が参画し、ゼロカーボン社会の実現を目指す「サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)」において、気候危機に立ち向かう県民の輪の拡大や気候危機突破プロジェクトなどに取り組みます。			
<b>◎ 脱炭素社会の構築</b>				
<b>【新】【創】</b> 3 県有施設再エネ100%電力推進事業費 [060102][151002]  環境政策課 スポーツ課	温室効果ガス排出量の削減に貢献するため、県有施設で使用する電力を順次再生可能エネルギー由来の電力に転換します。 ・県有施設の使用電力を再生可能エネルギー100%電力に転換(R4実施予定施設) 県立武道館、霧ヶ峰自然保護センター、御嶽山ビジターセンター、環境保全研究所 *県組織の温室効果ガス排出量6割削減(2030年度): 79,518t(2010年度)→30,000t(2030年度)			
<b>【地】</b> 4 信州エネルギーマネジメント支援事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	大規模事業者の省エネ・再エネ導入の取組を促進するとともに、中小規模事業者の温暖化対策への支援を行います。 あわせて、エネルギー(電気)供給事業者による温室効果ガス削減の取組を促進します。 ・事業活動温暖化対策計画書制度、エネルギー供給温暖化対策計画書制度による事業者の温室効果ガス排出削減 ・中小規模事業所を対象とした専門家による省エネ診断 <b>【新】</b> ・再生可能エネルギー由来の電力の共同購入(事業者向け) *大規模事業者の温室効果ガス総排出量3%削減(2019年度→2022年度)			
	R4予算	23,537	R3当初	23,368
	R4予算	18,134	R3当初 [R3.11月補正]	0 [6,428]
	R4予算	5,452	R3当初	0
	R4予算	34,839	R3当初	33,873

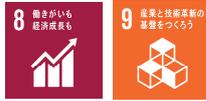
事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】【創】</b> 5 電気自動車用充電インフラ整備促進事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	電気自動車(EV)の普及を見据え、「未設置区間ゼロ・電池切れゼロ」の充電インフラ整備を促進することにより、EVを利用しやすい環境の構築を図ります。 ・補助対象経費 急速充電器の設置に要する経費 (道の駅、観光地、主要道路の空白区間) ・補助率 1/2(市町村は1/3)以内(上限額 150万円) *運輸部門の温室効果ガス排出量56%削減(2010年度→2030年度)			
6 信州の屋根ソーラー普及事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	住宅や事業所の屋根での太陽光発電設備及び蓄電池の設置を普及させるため、太陽光発電等の普及に取り組む地域事業者とのパートナーシップにより、県民の多様なニーズに対応し、「信州の屋根ソーラー」を推進します。 ・ポテンシャルマップ等を活用した普及啓発 ・信州の屋根ソーラー認定事業者との連携による太陽光利用の普及促進 ・住宅への太陽光発電設備等の導入に対する補助 ・グループパワーチョイス(共同購入)による設備導入支援 *住宅における太陽光発電設備設置件数:8.2万件(2019年度) → 22万件(2030年度)			
7 再生可能エネルギー普及総合支援事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	市町村や地域の事業者が取り組む再生可能エネルギーを活用した発電及び熱利用の事業や、「エネルギー自立地域」創出に向けた地域協議会の活動に対して支援します。 ・補助率・上限額 導入可能性調査事業(熱利用) 1/2以内、上限額 500万円 発電事業に係る調査・設計等 2/3以内、上限額 700万円 小水力発電施設設置工事 4/10以内、上限額 1億2,000万円 等 *再生可能エネルギー生産量:2.2万TJ(2010年度)→4.1万TJ(2030年度)			
8 地球温暖化適応策推進事業費 [060104]  環境政策課	気候変動に関する科学的データや適応策の事例などの情報収集・提供等を行う「信州気候変動適応センター」において、気候変動適応に向けた市町村や企業の取組を支援します。 ・気候変動に関するデータの情報発信 ・気候変動における分野別の影響評価 ・市町村、企業の適応策創出を支援			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 生物多様性・自然環境の保全と利用</b>				
<b>【新】【地】</b> 9 自然公園施設管理運営事業費 [060502]     自然保護課	民間ノウハウを活用した効率的・効果的な管理・運営を行うため、自然公園施設において指定管理者制度を導入します。  ・対象施設 霧ヶ峰自然保護センター(リニューアルオープン) 御嶽山ビジターセンター(新設) (使用電力は再生可能エネルギー100%電力とします。)  *自然公園利用者数:2,289万人(2021年)→3,743万人(2022年)			
	R4予算	19,863	R3当初	0
<b>◎ 水環境の保全</b>				
<b>【地】</b> 10 諏訪湖創生ビジョン推進事業費 [060302]    水大気環境課	<b>【新】</b> ・諏訪湖創生ビジョン改定事業 ・湖内の溶存酸素濃度測定、湖底の底質性状に関する研究等 ・「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成等の普及啓発事業 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・覆砂場所における動植物等(シジミ等)調査  *COD(75%値):5.6mg/L(2016年度)→4.8mg/L(2021年度)			
	R4予算	21,777	R3当初	38,077
<b>【地】</b> 11 諏訪湖環境研究センター(仮称)整備事業費 [060302]     水大気環境課	水環境の調査研究の拠点として諏訪湖環境研究センター(仮称)を整備し、県内河川・湖沼の水環境の保全を図ります。  ・諏訪湖環境研究センター(仮称)の設置に向けた改修工事			
	R4予算 [債務負担行為額]	162,796 [1,396,009]	R3当初	48,265
<b>◎ 循環型社会の形成</b>				
12 “チャレンジ800”ごみ減量推進事業費 [060601]     資源循環推進課	6年連続「ごみ減量日本一」の県として、県民や市町村等と協働し、プラスチックごみ及び食品ロス削減を主とした取組を推進します。  ・「信州プラスチックスマート運動」の推進 ・食品ロス削減の推進  *県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:816g(2021年度)→790g(2025年度)			
	R4予算	12,235	R3当初	11,322



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 航空機産業振興事業費 [070401]  産業技術課	新型コロナウイルス感染症の影響による航空機需要急減や、加速する航空機の電動化等の環境変化に対応し、需要回復期において再び成長軌道に乗れるよう、県内企業が取り組む新しい技術分野への挑戦を支援します。  <b>【新】</b> ・機能品・装備品の開発支援 ・電動化に対応できる部品等の実証支援 <b>【新】</b> ・新たなニーズ等に対応する開発への補助  *航空機産業に取り組む企業数:86社(2022年度)			
5 食品製造業振興ビジョン推進事業費 [070401][070502]   産業技術課 日本酒・ワイン振興室	コロナ禍における消費者ニーズの変化に応えるため、研究開発人材の育成による新食品の開発支援や新たな食習慣の発掘・発信等を行います。  ・新食品づくりができる研究開発人材の育成 ・新食品づくりへのコーディネートなどによる認証取得支援 <b>【拡】</b> ・県産発酵・伝統食品を活用したレシピ開発による新たな価値の創出 <b>【拡】</b> ・しあわせ信州食品開発センターに乳酸菌培養機器等を整備  *新食品商品化件数:20件(2022年度)			
6 産業集積強化推進事業費 [070303]    産業立地・IT振興課	県内経済の持続的な発展を図るため、生産性の高い企業やICT企業、2050ゼロカーボンに取り組む企業の集積を推進するとともに、県内への本社等の移転を通じ、経営の中枢に関わる高度な人材の確保を促進します。  ・立地企業の設備投資等に対する助成 ・ICT産業の立地に対する助成 ・県外からの本社等の移転に対する助成  *企業立地件数:20件(2022年)			
<b>◎ 日本一創業しやすい県づくり</b>				
<b>【創】</b> 7 創業・承継支援強化事業費 [070202]   経営・創業支援課	新たな価値を創造するスタートアップ企業等の創業を促進するため、企業、大学関係者等の交流の中から新たなビジネスアイデアを創造できる環境(ベンチャーエコシステム)を整備します。  <b>【拡】</b> ・創業支援拠点により、経営資源引継ぎ型創業も含めた幅広いスタートアップ支援を実施 <b>【新】</b> ・官民連携ファンドの投資対象企業への支援、認知度拡大のための広報を実施 ・スタートアップ期の事業者の伴走支援を実施し、成長を加速化 ・地域の課題をビジネスの手法で解決する創業者に対し助成  *信州スタートアップステーションの支援を受けて創業した件数:15件(2022年度) *信州スタートアップステーションでの相談対応件数:600件(2022年度) *創業支援金を活用した創業件数:30件(2022年度)			
	R4予算	108,085	R3当初	102,916

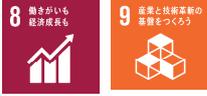
事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<b>◎ 信州回帰の促進</b>								
8 リゾートテレワーク推進事業費 [070403]  産業立地・IT振興課	首都圏等からの新たな人の流れを創出し、地域の活性化を図るため、リゾート地で一定期間、「仕事」と「休暇」を両立する新たなライフスタイル(ワーケーション)のPRや、県内地域が連携する場を設け、県全域の受入体制の底上げを図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアやSNSによる情報発信や専用ホームページの運用により、信州リゾートテレワークの魅力や県内地域の取組をPR</li> <li>・「信州リゾートテレワーク推進チーム」を運営し、県内地域間の連携による県全域の受入環境の底上げを支援</li> </ul> *リゾートテレワーク実施者数:600人(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 683 1500 757"> <tr> <td>R4予算</td> <td>10,760</td> <td>R3当初</td> <td>46,512</td> </tr> </table>				R4予算	10,760	R3当初	46,512
R4予算	10,760	R3当初	46,512					
<b>◎ 商店街の振興</b>								
<b>【創】</b> 9 ウィズコロナ・アフターコロナ時代の商店街活性化支援事業費 [070105]  産業政策課	商店街の活性化を図るため、新たな日常への変化を取り入れながら、地域の住民やコミュニティのニーズを踏まえて役割・機能を複合化する商店街等の取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 商店街等</li> <li>・補助率 ハード事業 3/4以内(国1/2、県1/8、市町村1/8) ソフト事業 5/6以内(国2/3、県1/12、市町村1/12)</li> </ul> *商店街における商業機能複合化事例:2件(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1153 1500 1227"> <tr> <td>R4予算</td> <td>10,750</td> <td>R3当初</td> <td>10,750</td> </tr> </table>				R4予算	10,750	R3当初	10,750
R4予算	10,750	R3当初	10,750					
<b>◎ 県内企業の経営力向上支援</b>								
10 産業振興機構運営費補助金 [070101]  産業政策課	産学官連携による技術開発、中小企業の経営支援や販路開拓等を円滑に実施するため、(公財)長野県テクノ財団及び(公財)長野県中小企業振興センターの合併により、令和4年4月にスタートする「(公財)長野県産業振興機構」の運営経費を補助します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・本部事務局及び地域センター(5か所)事務局の体制整備</li> <li>・運営経費(管理費)への補助</li> </ul> <table border="1" data-bbox="555 1568 1500 1641"> <tr> <td>R4予算</td> <td>194,509</td> <td>R3当初</td> <td>185,776</td> </tr> </table>				R4予算	194,509	R3当初	185,776
R4予算	194,509	R3当初	185,776					
11 中小企業融資制度資金 [070203]  経営・創業支援課	中小企業者の資金繰り支援等のため、金融機関、長野県信用保証協会等と協調し、中小企業者に低利な資金をあっせんするとともに、信用保証料の一部を補助することにより、中小企業者の事業活動に必要な資金を円滑に供給します。 <b>【拡】</b> ・県中小企業融資制度以外の信用保証付き融資の既往債務分も借換対象とする支援メニュー(伴走支援型)を追加し、融資枠を拡充 *県施策に適合する方向へ中小企業者を誘導する資金の利用件数: 1,190件(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 2011 1500 2085"> <tr> <td>R4予算 [債務負担行為額]</td> <td>198,190,173 [1,574,370]</td> <td>R3当初</td> <td>167,758,644</td> </tr> </table>				R4予算 [債務負担行為額]	198,190,173 [1,574,370]	R3当初	167,758,644
R4予算 [債務負担行為額]	198,190,173 [1,574,370]	R3当初	167,758,644					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
12 中小企業経営力向上事業費 [070201]  経営・創業支援課	県内中小企業の経営力の向上を図るため、プロフェッショナル人材の活用による経営革新などの取組を支援します。 ・プロフェッショナル人材戦略拠点による企業の求人ニーズと県外専門人材のマッチング支援 *プロフェッショナル人材コーディネート件数:360件(2022年度) R4予算 97,768 R3当初 97,209			
13 SDGs推進企業支援事業費 [070101][070201]  産業政策課	長野県SDGs推進企業登録制度の普及・PRやSDGsに取り組む県内企業の経営価値・社会的価値の向上により、持続可能な社会と産業振興の実現を目指します。 【拡】・登録制度の運営・登録企業のPR *SDGs推進企業登録者数:86者(2022年度) R4予算 9,671 R3当初 7,836			
14 新型コロナウイルス感染症経営支援事業費 [070201]  経営・創業支援課	本県経済において中心的な役割を果たしている中小企業の事業再構築等を支援し、持続可能な経営形態への転換を促進します。 ・国の中小企業等事業再構築促進事業(回復・再生応援枠、最低賃金枠、通常枠)、中小企業生産性革命推進事業(回復型賃上げ・雇用拡大枠)に県独自の上乗せ補助を実施 ・産業・雇用総合サポートセンターを設置し、県内中小企業者を支援 R4予算 236,051 R3当初 1,110,266 [R3.6月補正] [2,360,000]			
<b>◎ 伝統的工芸品の振興・活性化</b>				
15 伝統的工芸品Reブランディング支援事業費 [070402]  産業技術課	伝統的工芸品産業の持続的な振興のため、認知度を向上させ、若者を対象の中心とした魅力発信の強化等により、産地全体の活性化を図ります。 【新】・新たな視点によるブランドイメージの構築支援 ・後継者発掘のため、インターンシップを実施 ・魅力発信・販路拡大拠点の設置 *伝統的工芸品事業者生産額:9,064万円(2020年度)→10,000万円(2024年度) R4予算 10,515 R3当初 0 [R3.6月補正] [21,659]			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 地酒産業の振興・活性化</b>				
<b>【地】</b> 16 信州地酒振興事業費 [070501]   日本酒・ワイン振興室	信州地酒産業の活性化を図るため、県産日本酒やワイン等のブランド化、認知度向上に向けた品質の向上支援や情報発信を行います。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・醸造専門家による酒質解析及び純米酒醸造技術向上研修会の開催</li> <li>・ワイン・シードルの若手醸造家等技術向上・経営安定化研修会の開催</li> </ul> <b>【新】</b> ・「GI長野」※の認知度向上に係る価値や情報の発信 <small>※GI長野…産地ならではの特性が確立された酒類であって、国の保護によりその産地名を独占的に名乗ることができる「酒類の地理的表示」(GI:Geographical Indication)。県産の日本酒とワインが長野県原産地呼称管理制度からGI長野へ移行した。</small>  *全国新酒鑑評会での純米酒入賞数:16場(2020年度)→18場(2022年度) *日本ワインコンクール入賞数:73品(2019年度)→80品(2022年度)			
	R4予算	33,126	R3当初 [R3.6月補正等]	36,329 [380,844]
<b>◎ 産業人材の育成・確保</b>				
17 産業人材育成支援事業費 [070601]      産業人材育成課	産業人材を育成・確保する上での様々な課題に対応するため、産学官関係者が連携し、県民のライフステージに応じたキャリア教育や学び直しの環境整備などを実施します。  <b>【新】【創】</b> ・若年失業者等へのIT分野の能力開発と再就職支援(マッチング)を実施 <b>【拡】</b> ・働きながら学びやすい「夜間・休日・オンライン活用」の講座開設を支援 <b>【新】</b> ・技能検定を受検する学生(25歳未満)の受検手数料の一部を助成  *県関与のリカレント(リスキリング)講座・訓練の受講者数: 2021年度～2025年度までの5年間で延べ18,000人			
	R4予算	240,527	R3当初	207,568
18 工科短期大学校・技術専門学校運営事業費 [070602]      産業人材育成課	地域での就職を促進するため、工科短期大学校・技術専門学校や民間教育機関において、就職に必要な技能・知識等の習得に向けた職業訓練を実施します。  <b>【拡】</b> ・在職者向けスキルアップ講座について、AI・IoT等のデジタル分野の訓練を充実 ・新規卒卒者や求職者等を対象とした職業訓練を工科短期大学校や技術専門学校、民間教育訓練機関等で実施  *工科短期大学校就職率:97%(2020年度)→100%(2022年度)			
	R4予算	1,102,362	R3当初	1,128,419

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
19 多様な働き方普及促進事業費 [070701] 	県内産業や地域社会を担う人材の確保・定着を図るため、多様で柔軟な働き方が選択できる環境づくりを推進します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>企業に対して多様な働き方制度の導入や「職場いきいきアドバンスカンパニー認証」の取得を働き掛け</li> <li>【新】企業の採用課題・ニーズに合わせた採用力向上支援</li> <li>【新】効果的な求人情報の発信支援</li> <li>テレワークの導入が困難な業種に対するテレワークの普及展開</li> <li>長野県就業促進・働き方改革戦略会議の開催</li> <li>【新】労働者協同組合法の周知及び労働者協同組合の立上げ等支援</li> </ul>							
労働雇用課	*アドバンス認証企業数:220社(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 674 1500 750"> <tr> <td>R4予算</td> <td>85,154</td> <td>R3当初</td> <td>50,593</td> </tr> </table>				R4予算	85,154	R3当初	50,593
R4予算	85,154	R3当初	50,593					
20 県外人材の県内就業支援事業費 [070702] 	第2新卒者を含む社会人やプロフェッショナル人材等の県内へのUIJターン、移住を促進するため、転職説明会の開催やSNSによる情報発信、移住に係る経費及びプロフェッショナル人材の雇用に係る経費を助成します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏在住社会人向けUIJターン転職説明会の開催</li> <li>長野県で「暮らす」「働く」魅力のWEB記事等による情報発信</li> <li>【拡】【創】県内中小企業等への就職や地域課題の解決につながる創業を行う三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成(子育て世帯に対し、新たに30万円/人を加算)</li> <li>県内企業等が、県外のプロフェッショナル人材を新たに雇用する場合に、給与費の一部を助成</li> </ul>							
労働雇用課	*移住者数:2,900人(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1225 1500 1301"> <tr> <td>R4予算</td> <td>77,848</td> <td>R3当初</td> <td>78,203</td> </tr> </table>				R4予算	77,848	R3当初	78,203
R4予算	77,848	R3当初	78,203					
21 若年人材の就業支援事業費 [070702]  	若年人材の県内企業への就業を促進するため、インターンシップの推進、シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会、ポータルサイトを活用した情報発信、ジョブカフェ信州における就職支援サービスの提供等を実施します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップフェア、応援隊との交流会等就活イベントを開催</li> <li>インターンシップ参加経費を助成</li> <li>ポータルサイト「シューカツNAGANO」による情報発信</li> <li>ジョブカフェ信州におけるキャリアコンサルティングや職業紹介</li> <li>【新】奨学金返還支援制度導入企業に対する支援に関する周知</li> </ul>							
労働雇用課	*Uターン就職率:40%(2022年度) *ジョブカフェ信州利用者の就職者数:1,500人(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1767 1500 1841"> <tr> <td>R4予算</td> <td>81,757</td> <td>R3当初</td> <td>222,842</td> </tr> </table>				R4予算	81,757	R3当初	222,842
R4予算	81,757	R3当初	222,842					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
22 多様な人材の就業支援事業費 [070702]   	労働力人口の更なる減少や新型コロナウイルス感染症の影響による離職者等の増加が見込まれる中、県内産業の活力の維持に必要な様々な人材を育成・確保するため、女性・障がい者・高齢者・外国人等の多様な人材の就業を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ごとに女性就業支援員を配置し、相談対応からインターンシップまで、ワストップの就業支援等を実施</li> <li>・子育て期の女性や障がい者等の就職困難者を対象に職業紹介等の就労支援を実施</li> </ul> <b>【新】</b> ・障がい者を新たに雇用した企業に助成金を交付 ・生きがい就労をテーマとした公開講座の開催 <b>【拡】</b> ・企業の外国人材受入れや外国人留学生の県内就職を支援			
労働雇用課	*事業に参加した女性の就職者数:300人(2022年度) *新規障がい者雇用企業数:10社(2022年度) *公開講座に参加した高齢者の就職者数:60人(2022年度)			
	R4予算	78,020	R3当初	68,189
<b>【創】</b> 23 緊急就業支援強化事業費 [070702] 	新型コロナウイルス感染症の影響による長期的な失業者を減らすとともに、人材不足の解消を図るため、離職者と人材不足分野とのマッチングや職業訓練の提案など、失業者一人ひとりに寄り添った就労支援を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業マッチング等を行う事務局「Jobサポ」の運営</li> <li>・労働局や関係部局と連携し、人材不足分野への労働移動を促進</li> </ul>			
労働雇用課	*Jobサポによる就職者数:1,000人(2022年度)			
	R4予算	77,989	R3当初	119,127
<b>◎ 稼ぐ力とブランド力向上</b>				
24 工業製品国内外販路開拓推進事業費 [070201] 	県内中小企業の工業製品のマーケティング力強化を図るため、販路開拓や受発注取引の拡大に向けた取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティングに関する相談対応、助言</li> <li>・国内外展示会等への出展支援</li> <li>・オンラインでの展示会・商談会を活用した販路開拓支援</li> </ul>			
経営・創業支援課	*受発注取引あっせん紹介件数:1,200件(2022年度) *国内・海外販路開拓商談件数(工業製品):3,900件(2022年度)			
	R4予算	78,554	R3当初	73,056

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】</b> 25 県産品販売ビジネスモデル イノベーション支援事業費 [070801]   営業局	アフターコロナを見据えた柔軟かつ強靱なビジネスモデルを創造するため、EC※を戦略的に活用した新たなビジネススタイルの構築に挑戦する事業者へのコンサルティング支援を実施します。  ・ECサイト運用実績を有する県内事業者へのコンサルティング支援の実施 ※EC…インターネット上など電子的な手段によって商品の売買やサービスなどの取引を行うこと  *対象事業者のECサイトを通じた課題解決実施件数:10件以上			
26 県産品国内販路開拓事業費 [070801]   営業局	本県の「稼ぐ力」の向上を図るため、県産品マッチングサイトの活用や商談会の充実等による県外との強固なネットワークの構築や信州ファンへの獲得に向けた取組を推進します。  ・県産品マッチングサイトを活用した商談機会の充実 ・著名シェフ等を招へいした産地視察・商談交流会の開催 ・展示商談会等への出展支援 ・観光物産展の開催  *県産品マッチングサイトへの登録者数:1,700社以上(2022年度末)			
27 沖縄交流プロジェクト推進事業費 [070801]   営業局	小ロット・高品質な県産品の販路を拡大するため、沖縄県と連携し、沖縄県内における県産食材の販路拡大や、「沖縄国際物流ハブ」を活用したアジア向け輸出等を支援します。  ・長野フェアやリゾートホテル等への食材提案会の開催など沖縄県内での販路拡大 ・「沖縄国際物流ハブ」を活用した輸出に向けた共同物流システムの構築  *リゾートホテル等との新規取引開始数:4社以上(2022年度) *流通・販売ルートの開拓:量販店等との連携 2社以上(2022年度)			
28 県産品海外販路開拓事業費 [070801]   営業局	県産品の本格的な海外展開を推進するため、輸出関連の展示商談会への出展や海外バイヤー商談会の開催を支援するとともに、越境ECサイトを通じた販売を支援します。  ・海外展示商談会への出展支援や海外バイヤー商談会等の開催 <b>【新】</b> ・大手越境ECサイトへの長野県産品特集コーナーの開設  *海外輸出に取り組む県内事業者数:175社以上(2022年度末)			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
29 信州ブランド普及・発信事業費 [070801]   営業局	本県の「ブランド力」の向上を図るため、ブランドサイトの運用や、信州ブランド重点品目・育成支援品目の情報発信により、長野県のブランディングを推進します。  <b>【拡】</b> ・現地スタッフの企画・編集による「グローバル・ブランドサイト」掲載コンテンツの作成 ・長野県の風土や県民性などを世界に発信する短編動画の作成 ・「信州ブランド重点品目」等の情報発信 ・将来を見据えた「新たな信州ブランド」の開発支援			
	*欧州における長野県関連の話題の創出: 1件以上(2022年度)			
	R4予算	48,964	R3当初	56,111
◎ 新型コロナウイルス感染拡大の防止				
30 信州の安心なお店認証制度事業費 [070104]    産業政策課	コロナ禍において、安心してお店を利用できる環境を整備するため、飲食店や宿泊施設等での感染症対策を県が定める基準により確認し、認証の付与・更新を行います。			
	*信州の安心なお店認証店舗数(飲食店累計): 5,300件(2021年度)→5,600件(2022年度)			
	R4予算	336,851	R3当初	0

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ アフターコロナを見据えた観光振興</b>				
1 マーケティング基盤等 機能強化事業費 [080101]  山岳高原観光課	急速に変化する観光情勢を捉えたマーケティングに基づく観光施策を展開するため、コアな信州ファンの属性に応じた情報提供やアンケートを行える機能を消費者データプラットフォームに拡充し、地域におけるマーケティング体制等の構築を支援します。 <b>【新】</b> ・コアな信州ファンの属性に応じた情報提供やアンケート機能を構築 ・QRコードやWEBを活用したアンケートなどのマーケティング調査 等 *ファンコミュニティへの登録数:1万人(2022年度) R4予算 9,461 R3当初 4,412			
<b>【地】</b> 2 HAKUBAVALLEY(ハクババレー)における観光地域づくり重点支援事業補助金 [080101]  山岳高原観光課	「重点支援広域型DMO」(HAKUBAVALLEY TOURISM)を中心に、持続可能な観光地域づくりを展開していくため、重点支援の総仕上げとして、独自の観光地域づくりの取組を支援します。 ・事業主体 (一社)HAKUBAVALLEY TOURISM、市村 等 ・補助率 1/2以内 *日本人来訪者満足度(HAKUBAVALLEY)85%(2022年) *日本人リピーター率(HAKUBAVALLEY)70%(2022年) R4予算 20,000 R3当初 20,000			
3 ユニバーサルツーリズム推進事業費 [080201]  観光誘客課	誰でも楽しむことができる山岳高原観光地域づくりの実現に向けて、県内各地の取組のPRや専門人材の育成、旅行商品の造成支援等を通じ、信州型ユニバーサルツーリズムを推進します。 <b>【新】</b> ・ユニバーサルツーリズムフォーラム(仮称)の開催等を通じた魅力発信 ・専門知識や、専門機材の運用技術を習得した実務人材の育成 等 *ユニバーサルツーリズム専門人材育成数:15人(2022年度) R4予算 3,198 R3当初 2,860			
<b>【地】</b> 4 「Japan Alps Cycling(ジャパンアルプス サイクリング)」ブランド構築事業費 [080201]  観光誘客課	世界水準の山岳高原リゾートを実現する重要なコンテンツとして「Japan Alps Cycling」ブランドを構築するため、県内各地の特色を活かした地域ルートの開発支援や、地域の取組を主導する人材育成等を行います。 ・地域ルート開発に向けたルート設定への助言やモニターツアーの実施 ・旅行者の安全で快適なサイクリングをサポートし、地域の取組を主導するガイドの育成 等 *サイクルツーリズムの取組を地域で主導する人材育成数:20人(2022年度) R4予算 4,400 R3当初 4,400			

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>5 インバウンド戦略推進事業費 [080301]</p>   <p>国際観光推進室</p>	<p>インバウンド誘致を推進するため、マーケティングに基づく戦略的なプロモーション活動を実施するとともに、外国人旅行者がストレスなく、安全・安心・快適に観光を満喫できる受入環境の整備や外国人の長期滞在等を促す旅行商品の造成を実施します。</p> <p><b>【新】・観光バス路線の認知と利便性向上のための環境整備を支援</b></p> <p>*外国人延べ宿泊者数:300万人(2022年)</p> <table border="1" data-bbox="555 533 1500 604"> <tr> <td>R4予算</td> <td>67,247</td> <td>R3当初</td> <td>65,373</td> </tr> </table>				R4予算	67,247	R3当初	65,373
R4予算	67,247	R3当初	65,373					

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 信州の農業・農村を支える担い手確保・育成</b>				
1 農業リーダー育成事業費 [090701]  農村振興課	地域の営農活動や農業生産の中心となる農業リーダー育成を行うとともに、本県の農業生産を維持するため、売上10億円以上の大規模法人育成を目指す研修事業を新設します。 <b>【新】【創】</b> ・「信州農業エグゼクティブMBA研修」の実施 *信州農業エグゼクティブMBA研修受講者数:10人/年(2022年度) R4予算 13,170 R3当初 7,380			
2 次代の農業を支える担い手支援事業費 [090701]  農村振興課	新規就農者の確保を一層進めるため、雇用就農からの独立就農を新たに支援するとともに、経営開始時の生活資金や初期投資経費を助成するほか、雇用人材のマッチングを強化し、多様な担い手の育成と人材活用を促進します。 <b>【新】</b> ・雇用就農からの独立就農を支援 <b>【拡】【地】</b> ・新規就農者の機械や施設の導入及び就農準備や経営開始に要する資金を支援 <b>【拡】</b> ・外国人や障がい者等多様な人材が農業分野で就労するためのマッチングを支援(農福連携など) *新規就農者数(45歳未満):250人/年(2022年度) *中核的経営体数:8,998経営体(2016年度)→10,000経営体(2022年度) R4予算 1,119,467 R3当初 939,675			
3 農ある暮らし応援事業費 [090701]  農村振興課	地方回帰の流れの中で、農ある暮らしを実践する者を増加させるため、農ある暮らしアドバイザーによる市民農園の開設支援、栽培セミナー等を実施し、多様な担い手による農地の有効利用を図り農村地域の維持・保全を推進します。 <b>【新】</b> ・信州農ある暮らし農園開設を支援 <b>【新】</b> ・農ある暮らしの楽しさ豊かさを体感するための野菜栽培セミナーや農業機械講習の実施 *農ある暮らし体験・研修セミナー受講者数:100人/年(2022年度) R4予算 8,022 R3当初 8,574			
<b>◎ 農業・農村のDX</b>				
4 スマート農業導入推進事業費(一部再掲) [090304][090305][090306] [090401][090406][090603]  農業技術課 園芸畜産課 農地整備課	農業の生産性向上・高品質化の実現につながる農業・農村のDXに向けて、AI・IoT等を活用したスマート農業機械の産地タイプに応じた実装支援やスマート農業が行える生産基盤整備等を推進するとともに、農業大学校研修部においてスマート農業機械体験など学びの機会を提供します。 <b>【新】</b> ・産地タイプ(大規模型、中山間地型)に応じたスマート農業の実証と実装を支援 <b>【新】</b> ・中山間地域における地下かんがいシステムの導入適地調査の実施 <b>【新】</b> ・農業大学校において農業者のスマート農業技術習得を支援 ・担い手農家等へ先端機器の「お試し導入」を実施 <b>【新】</b> ・スマート農村の構築に資するインフラ整備(情報通信環境整備等)に向けた取組を支援(補助公共事業費の内数:再掲) *スマート農業技術の導入:580経営体(2025年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) R4予算 40,093 R3当初 12,120 [R3.1月補正] [11,295]			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<b>◎ 脱炭素社会の構築に向けた農業分野の貢献</b>								
5 信州・食の“地消地産”推進事業費 [090202]    農産物マーケティング室	食の地消地産につながる農産物のエシカル消費を推進するため、伝統野菜フェアや有機給食等を実施し、地域や環境に配慮した地域内消費の拡大に取り組めます。  <b>【新】</b> ・地域が主体となり、信州の伝統野菜を利用したメニューによるフェアを開催し、地域内消費を拡大 <b>【新】</b> ・生産者と観光・商工団体等の連携による地域内消費拡大の取組を支援 <b>【新】</b> ・学校給食への有機農産物の提供や食育の取組により、環境に配慮した農産物の消費拡大と理解醸成を促進							
*おいしい信州ふーどSHOPの登録店舗数:1,530店(2020年度) →1,600店(2022年度)		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="560 745 815 813">R4予算</td> <td data-bbox="815 745 1059 813">7,231</td> <td data-bbox="1059 745 1272 813">R3当初</td> <td data-bbox="1272 745 1513 813">3,678</td> </tr> </table>			R4予算	7,231	R3当初	3,678
R4予算	7,231	R3当初	3,678					
6 自然循環型農業定着促進事業費 [090302][090306][090401]     農業技術課 園芸畜産課	営農活動から発生する温室効果ガス排出量を削減するための技術開発等に取り組むとともに、有機農業をはじめとする自然循環機能を活かした「環境にやさしい農業」の取組を加速化します。  <b>【拡】</b> ・化学合成農薬や化学肥料の使用を削減した栽培方法への転換を支援 <b>【拡】</b> ・未利用有機物(もみ殻、果樹せん定枝)を活用した炭素貯留の推進 <b>【拡】</b> ・有機農業の推進に取り組む市町村やグループ等の活動を支援 <b>【新】</b> ・果樹や小麦の凍霜害対策技術の研究・開発							
*有機農業の取組面積:355ha(2015年度)→535ha(2022年度) *地球温暖化対策・緩和技術の開発:4課題 (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="560 1279 815 1346">R4予算</td> <td data-bbox="815 1279 1059 1346">89,720</td> <td data-bbox="1059 1279 1272 1346">R3当初 [R3.1月補正]</td> <td data-bbox="1272 1279 1513 1346">52,380 [21,928]</td> </tr> </table>			R4予算	89,720	R3当初 [R3.1月補正]	52,380 [21,928]
R4予算	89,720	R3当初 [R3.1月補正]	52,380 [21,928]					

<b>事業名</b> [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	<b>事業内容及び金額(千円)</b> ・(*は成果目標)
--	----------------------------------

◎ 災害に強い県土づくりと農業基盤整備

<p>7 農業農村整備補助公共事業費 [090603][090604]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div>	<p>激甚化・頻発化する気象災害などに対応するため、排水機場の改修や防災重点農業用ため池の耐震化などの県土強靱化を重点的に進めるとともに、収益性を高める農業生産基盤整備や、脱炭素社会構築に向けた農業用水を活用する小水力発電施設の整備等を推進します。</p> <p>【新】・中小規模水路の小水力発電適地調査の実施 【新】・流域治水(ため池・水田の活用)に対する取組を支援 【新】・スマート農村の構築に資するインフラ整備(情報通信環境整備等)に向けた取組を支援</p> <p>【補助公共】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td style="text-align: right;">4,262,427千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td style="text-align: right;">3,635,892千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td style="text-align: right;">2,135,175千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">10,033,494千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算 [債務負担行為額]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">10,033,494 [5,378,000]</td> <td style="width: 25%;">R3当初 [R3.1月補正]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">11,726,335 [3,962,737]</td> </tr> </table>	区 分	予算額	生産基盤	4,262,427千円	農地防災	3,635,892千円	農村整備	2,135,175千円	計	10,033,494千円	R4予算 [債務負担行為額]	10,033,494 [5,378,000]	R3当初 [R3.1月補正]	11,726,335 [3,962,737]
区 分	予算額														
生産基盤	4,262,427千円														
農地防災	3,635,892千円														
農村整備	2,135,175千円														
計	10,033,494千円														
R4予算 [債務負担行為額]	10,033,494 [5,378,000]	R3当初 [R3.1月補正]	11,726,335 [3,962,737]												
<p>8 農業農村整備県単独公共事業費 [090603][090604]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div>	<p>土地改良区等が行う小規模な水路の補修・改修に対する補助、緊急的に行う山腹水路の改修、地すべり防止施設の補修等を行います。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td style="text-align: right;">71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td style="text-align: right;">218,893千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">290,370千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">290,370</td> <td style="width: 25%;">R3当初 [R3.9月補正等]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">290,370 [97,000]</td> </tr> </table>	区 分	予算額	生産基盤	71,477千円	農地防災	218,893千円	計	290,370千円	R4予算	290,370	R3当初 [R3.9月補正等]	290,370 [97,000]		
区 分	予算額														
生産基盤	71,477千円														
農地防災	218,893千円														
計	290,370千円														
R4予算	290,370	R3当初 [R3.9月補正等]	290,370 [97,000]												
<p>9 直轄事業負担金</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div>	<p>国が進める竜西地区(下伊那地域)における農業水利施設の補修・更新の県負担金を支出するとともに、令和3年度に完了した伊那西部地区(上伊那地域)の土地改良区負担金の一括償還を行います。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td style="text-align: right;">423,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">423,000</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">87,337</td> </tr> </table>	区 分	予算額	生産基盤	423,000千円	R4予算	423,000	R3当初	87,337						
区 分	予算額														
生産基盤	423,000千円														
R4予算	423,000	R3当初	87,337												

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 農業競争力の強化</p>								
<p>10 「長寿世界一NAGANOの食」 輸出拡大事業費 [090201]   農産物マーケティング室</p>	<p>県産農産物の輸出先国との商流の維持・拡大を図るとともに、特に海外需要が伸びているコメ等の販路拡大に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県農産物等輸出事業者協議会の取組を支援</li> <li>【<b>拡</b>】・シンガポールにおけるコメの販売促進活動等の実施</li> </ul> <p>*県産農産物の輸出額: 14億9,120万円(2020年度)→20億円(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" data-bbox="560 577 1511 645"> <tr> <td>R4予算</td> <td>9,420</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>9,690 [13,208]</td> </tr> </table>				R4予算	9,420	R3当初 [R3.1月補正]	9,690 [13,208]
R4予算	9,420	R3当初 [R3.1月補正]	9,690 [13,208]					
<p>11 水田農業競争力向上推進 事業費(一部再掲) [090201][090301]   農産物マーケティング室 農業技術課</p>	<p>本県水田農業の体質を強化するため、県産米の高品質化や徹底したコスト削減を推進するとともに、主食用米の適正生産を推進するため、麦・大豆・そば・高収益作物・飼料用米等への転換や、需要のある海外への輸出拡大等の取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに応じた品目・品種への転換や品質向上を支援</li> <li>【<b>拡</b>】・主食用米の作付の緊急抑制のため、飼料用米への転換を支援</li> <li>【<b>新</b>】・輸出用米の産地化を図るため、地域農業再生協議会・生産者・輸出事業者が一体となった輸出拡大の取組に係る経費を支援</li> <li>【<b>拡</b>】・シンガポールにおけるコメの販売促進活動等の実施(再掲)</li> </ul> <p>*水田への高収益作物などの作付面積: 10,594ha(2020年度)→11,977ha(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" data-bbox="560 1149 1511 1216"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,248,280</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>995,421 [1,546,333]</td> </tr> </table>				R4予算	1,248,280	R3当初 [R3.1月補正]	995,421 [1,546,333]
R4予算	1,248,280	R3当初 [R3.1月補正]	995,421 [1,546,333]					
<p>12 信州園芸産地生産力強化 事業費 [090401]   園芸畜産課</p>	<p>長野県農業の多様な生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・革新的新技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援</li> <li>・マーケットニーズに対応した生産に必要な施設・機械の導入を支援</li> <li>【<b>新</b>】・温暖化による施設花きの高温対策に係る経費を支援(冷房設備導入等)</li> <li>【<b>拡</b>】・輸出向け果樹の生産拡大を支援するため、検疫に対応した機器の整備等の支援対象品目を果樹全般に拡充</li> </ul> <p>*果樹戦略品種等の栽培面積: 2,534ha(2020年度)→2,826ha(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" data-bbox="560 1615 1511 1682"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,416,917</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>1,576,040 [100,000]</td> </tr> </table>				R4予算	1,416,917	R3当初 [R3.1月補正]	1,576,040 [100,000]
R4予算	1,416,917	R3当初 [R3.1月補正]	1,576,040 [100,000]					
<p>13 信州果実で稼ぐ力強化事業費 [090402]   園芸畜産課</p>	<p>長野県農業の基幹である果樹の強みを伸ばすため、ぶどう「クイーンルージュ®」等高品質果実の産地育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県オリジナル品種等の栽培技術、品質の向上を支援</li> <li>【<b>新</b>】・クイーンルージュ®栽培管理研修会の実施</li> <li>【<b>新</b>】・クイーンルージュ®プロジェクトチームの設置</li> </ul> <p>*果樹戦略品種等の栽培面積: 2,534ha(2020年度)→2,826ha(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="560 1993 1511 2060"> <tr> <td>R4予算</td> <td>2,208</td> <td>R3当初</td> <td>2,167</td> </tr> </table>				R4予算	2,208	R3当初	2,167
R4予算	2,208	R3当初	2,167					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)			
<b>◎ 豚熱の感染拡大の防止</b>				
14 豚熱対策事業費 [090501]    家畜防疫対策室	豚熱の感染拡大を防止するため、飼養豚等へのワクチン接種及び免疫付与状況調査や、野生いのししに対する感染確認検査等を行います。  ・飼養豚等へのワクチン接種及び免疫付与状況等確認調査を実施 ・野生いのししの感染状況把握のための検査を実施 <b>【新】</b> ・養豚農家の負担軽減のため、豚熱予防注射手数料(ワクチン接種手数料)の一部を減免			
	R4予算	91,474	R3当初	88,972

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

林務部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<b>◎「主伐・再造林の促進と県産材需要の拡大」の推進</b>								
<b>【新】</b> 1 林業労働力緊急確保対策 奨励事業費 [100202]  信州の木活用課	主伐・再造林を推進するため、林業事業者が新たに林業への就業を希望した者等を短期雇用した場合に奨励金を交付します。  *新規林業就業者数:120人(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 645 1505 719"> <tr> <td>R4予算</td> <td>14,400</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R4予算	14,400	R3当初	0
R4予算	14,400	R3当初	0					
<b>【新】【地】</b> 2 ウッドチェンジ普及促進支援事業補助金 [100301]  県産材利用推進室	生活用品等をプラスチック・金属製品から木質製品へ転換する「ウッドチェンジ」の取組を推進するため、県産材製品の開発・高付加価値化及び販路開拓を支援します。  ・事業主体 民間事業者・団体 等 ・補助率 1/2以内  *支援件数:15件(2024年度) <table border="1" data-bbox="555 1055 1505 1128"> <tr> <td>R4予算</td> <td>10,000</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R4予算	10,000	R3当初	0
R4予算	10,000	R3当初	0					
3 信州の森林づくり事業補助金(人工造林支援分) [100404]  森林づくり推進課	主伐を進めることで森林資源の有効活用を図り、持続的な林業を推進するため、主伐後の再造林等に係る経費に対して補助率を嵩上げします。  ・事業主体 市町村、森林組合、森林所有者等 ・補助率 85/100(嵩上げ前の補助率70/100)  *民有林の主伐・再造林面積:147ha(2017年度)→600ha(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1397 1505 1471"> <tr> <td>R4予算</td> <td>48,600</td> <td>R3当初</td> <td>48,600</td> </tr> </table>				R4予算	48,600	R3当初	48,600
R4予算	48,600	R3当初	48,600					
<b>【新】</b> 4 低質材利用促進実践事業費 [100404]  森林づくり推進課	主伐時に林地に残されている枝条等の低質材を木質バイオマスとして有効活用するため、低質材の搬出に係るコストや事業量を検証します。  *実践箇所数:2か所(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1742 1505 1814"> <tr> <td>R4予算</td> <td>5,000</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R4予算	5,000	R3当初	0
R4予算	5,000	R3当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
5 持続型捕獲モデル実証事業費 [100501]   鳥獣対策・ジビエ振興室	ニホンジカの捕獲を促進するため、ICT情報を活用した捕獲を実践するほか、県内におけるジビエ取扱飲食店等のデータベースを構築することで、持続可能な捕獲モデルの確立と捕獲個体のジビエフル活用に向けた取組を支援します。			*農林業被害額の減少:742,308千円(2020年度)→725,939千円(2022年度) R4予算 30,000 R3当初 55,000
<b>◎ DX等による林業の生産性の向上</b>				
6 森林情報基盤整備事業費 [100102]   森林政策課	市町村が行う森林法等に係る事務を効率的に実施できるよう、制度変更に対応したシステム改修や次世代森林GISへの移行準備、効率的な森林計画図等の修正作業を実施します。			*システムの市町村への配備、運用:77市町村(2022年度) R4予算 34,997 R3当初 18,233
7 スマート林業構築普及事業費 [100202]    信州の木活用課	林業事業者等がICTを活用した収益性の高い林業を確立するため、林業DXの推進に必須となる森林情報のデジタル化を進めるとともに、スマート林業を実践する人材を育成します。			*素材生産量:800千m <sup>3</sup> (2022年度) R4予算 15,500 R3当初 15,500
<b>【新】</b> 8 森林路網DX推進事業費 [100204]    信州の木活用課	森林資源の有効活用を図るため、森林GIS等の高精度のデジタル技術を活用することにより、木材搬出等の基盤となる森林路網図を電子化し、森林・林業関係者が相互に情報を共有する仕組みを構築します。			*素材生産量:800千m <sup>3</sup> (2022年度) R4予算 20,000 R3当初 0
<b>【新】</b> 9 保安林台帳電子化事業費 [100402]    森林づくり推進課	水源のかん養や山地災害の防止等の役割を果たしている保安林の管理業務の効率化を図るため、保安林の所在場所等を記載した帳簿や位置を示した図面を電子化し、保安林管理業務のシステム化を図ります。			*県内全域の保安林台帳の電子化(2023年度) R4予算 49,218 R3当初 0 [債務負担行為額] [59,906]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)													
<b>◎ ゼロカーボン達成に向けた森林の多面的利用の推進</b>														
<b>【新】</b> 10 森林経営管理J-クレジット 創出支援事業費 [100104]  森林政策課	森林整備を進めるため、市町村等が経営管理する森林のCO2吸収量を国が 認証するクレジットとして創出・販売するための取組を支援します。  ・森林経営管理J-クレジット創出・販売マニュアル作成  *森林吸収系J-クレジットの創出:5,000t-CO2(2023年度)													
11 信州で学ぶ「未来の森づくり」プロジェクト推進事業費 [100103]  森林政策課	都市圏の中학생、高校生に対して、長野県内の森林・林業関係の就学や就職 を促すため、みどりの学習旅行プログラム(学習旅行商品)の推進を図ります。  <b>【新】</b> ・「みどりの学習旅行」VR等事前学習用教材作成 <b>【新】</b> ・「みどりの学習旅行」受入体制への支援  *みどりの学習旅行誘致:3件(2024年度)													
	R4予算	7,359	R3当初	0										
	R4予算	4,000	R3当初	1,172										
<b>◎ 災害に強い森林づくり</b>														
<b>【新】</b> 12 流域保全総合治山事業費 [100401]  森林づくり推進課	一級河川上流域等において、荒廃森林等の保水機能が低下した森林を対象 として、森林整備や施設整備を一体的に施工し、保水機能の向上を図るとと もに、砂防事業と連携した流木対策を実施します。  *治山事業により保全される集落数:40集落(2022年度)													
13 補助公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]  信州の木活用課 森林づくり推進課	森林資源を有効活用するための林道等の路網整備、山地災害を防止するた めの治山施設等の整備、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐための間伐等 の森林整備に取り組みます。  <table border="1" data-bbox="742 1541 1193 1706"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>762,861 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>3,551,151 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>2,578,139 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,892,151 千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	予算額	林道	762,861 千円	治山	3,551,151 千円	造林	2,578,139 千円	計	6,892,151 千円
区分	予算額													
林道	762,861 千円													
治山	3,551,151 千円													
造林	2,578,139 千円													
計	6,892,151 千円													
	(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)													
	R4予算	6,892,151	R3当初	6,892,154										
	[債務負担行為額]	[494,000]	[R3.11月補正等]	[1,952,629]										

<b>事業名</b> [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	<b>事業内容及び金額(千円)</b> (*は成果目標)																
14 県単独公共事業費 [100204][100401][100404]     信州の木活用課 森林づくり推進課	重要路線の安全な通行を確保するための林道の整備、小規模な荒廃山地等の復旧、森林づくり県民税を活用した防災・減災対策、里山整備等を目的とした森林の整備に取り組みます。  <table border="1" data-bbox="753 389 1204 551"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>10,260 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>299,949 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>362,439 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>672,648 千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	予算額	林道	10,260 千円	治山	299,949 千円	造林	362,439 千円	計	672,648 千円	R4予算	672,648	R3当初 [R3.9月補正等]	759,503 [362,000]
区分	予算額																
林道	10,260 千円																
治山	299,949 千円																
造林	362,439 千円																
計	672,648 千円																
15 直轄事業負担金      森林づくり推進課	国が進める松川入地区、小渋川地区、姫川地区における治山施設等の整備事業に対して、法令に基づく負担金を支出します。  <table border="1" data-bbox="753 808 1204 907"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治山</td> <td>393,000 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>393,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	予算額	治山	393,000 千円	計	393,000 千円	(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)				R4予算	393,000	R3当初 [R3.1月補正]	446,000 [91,530]
区分	予算額																
治山	393,000 千円																
計	393,000 千円																

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 災害等に強い県土づくり</b>				
1 流域全体で取り組む総合治水対策事業費 [110501][110502][110503][110504]  	災害が頻発・激甚化している現状を踏まえ、災害を未然に防止するための対策を集中的に実施するほか、国・市町村との連携による「流域治水プロジェクト」を推進します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>再度災害防止のための改良復旧等のハード対策</li> <li>県有施設における地下貯留浸透施設の設置</li> <li>【創】: 県有施設における雨水貯留タンクの設置</li> <li>【創】: 事務所や家庭で行う雨水貯留に関する普及</li> <li>浸水想定区域図の作成等</li> </ul>			
河川課	*県有施設における雨水貯留タンクの設置:88基(2022年度) *浸水想定区域図の作成:6河川(2022年度) ※参考:R3.1月補正予算 118河川 *再度災害防止のための改良復旧:5か所(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
	R4予算 [債務負担行為額]	4,594,227 [7,685,000]	R3当初 [R3.1月補正]	3,639,715 [641,340]
2 要配慮者利用施設・避難所を守る土砂災害対策事業費 [110601]  	土砂災害特別警戒区域等に立地する要配慮者利用施設や避難所を守るため、ハード対策とソフト対策の両面から土砂災害対策を推進します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮者利用施設の保全対策(全55施設)</li> <li>木造1階建ての児童・老人福祉関係施設の保全対策(全69施設)</li> <li>避難所の保全対策(全57施設)</li> </ul>			
砂防課	*要配慮者利用施設の保全対策完了数:50(2021年度)→55(2022年度) *木造1階建児童・老人福祉関係施設対策着手数:61(2021年度)→69(2022年度) *避難所対策施設着手数:48(2021年度)→57(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
	R4予算 [債務負担行為額]	854,880 [790,000]	R3当初 [R3.1月補正]	815,360 [647,920]
3 流域を保全する土砂災害対策事業費 [110601]  	令和元年東日本台風による土砂災害等、近年激甚化している災害を踏まえ、土石流や流木対策に加え、再度災害防止のための緊急土砂災害対策、除石等による既存堰堤の機能増進等、流域を保全する土砂災害対策を推進します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>再度災害を防止する砂防事業の新規着手数:4(2022年度)</li> <li>既存堰堤の機能増進新規着手数:2(2022年度)</li> <li>下流河川に甚大な影響を及ぼす地すべりを防止する事業:2(2022年度)</li> </ul> (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
砂防課	R4予算 [債務負担行為額]	5,107,544 [7,490,000]	R3当初 [R3.1月補正]	4,514,731 [3,998,280]

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>4 長寿命化計画に基づいたインフラの適正管理事業費 [110302][110501][110601] [110702][110901]</p>  <p>道路管理課 河川課 砂防課 都市・まちづくり課 公営住宅室</p>	<p>社会基盤施設の老朽化に対応するため、各施設における長寿命化計画に基づき、予防保全による適正な維持管理を行い、安全で安心な暮らしを確保するとともに、長期的な視点でのライフサイクルコスト縮減に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路施設：舗装、橋梁、トンネル等の修繕</li> <li>・河川施設：ダムやその周辺施設等の修繕、改良・更新</li> <li>・砂防施設：砂防堰堤の緊急改築等</li> <li>・公園施設：老朽化施設の改築・更新</li> <li>・県営住宅：建物・設備類の計画的な修繕</li> </ul> <p>(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" data-bbox="545 633 1495 748"> <tr> <td>R4予算</td> <td>11,916,122</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>11,881,758 [5,534,165]</td> </tr> </table>				R4予算	11,916,122	R3当初 [R3.1月補正]	11,881,758 [5,534,165]
R4予算	11,916,122	R3当初 [R3.1月補正]	11,881,758 [5,534,165]					
<p>5 災害時における道路の迂回機能強化事業費 [110402]</p>  <p>道路建設課</p>	<p>災害等により、県内の高速道路や主要な幹線道路に長期の通行止めが発生した際、緊急車両の通行確保や物流を含めた道路利用者への影響を最小限にするため、道路の迂回機能の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「伊那木曾連絡道路(姥神峠道路(延伸)工区)」の整備</li> <li>・「木曾川右岸道路」の整備 等</li> </ul> <p>(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" data-bbox="545 1014 1495 1126"> <tr> <td>R4予算 [債務負担行為額]</td> <td>2,401,000 [3,035,000]</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>0 [1,233,000]</td> </tr> </table>				R4予算 [債務負担行為額]	2,401,000 [3,035,000]	R3当初 [R3.1月補正]	0 [1,233,000]
R4予算 [債務負担行為額]	2,401,000 [3,035,000]	R3当初 [R3.1月補正]	0 [1,233,000]					
<p>6 赤牛先生による地域での防災教育事業費 [110601]</p>  <p>砂防課</p>	<p>地域防災力向上のため、砂防ボランティア協会との連携により「赤牛先生※」を公民館等に派遣し、土砂災害や水害を「我が事として捉える防災意識」を醸成するとともに、地区防災マップの作成等、住民の自主的な防災活動を促進します。</p> <p>※赤牛先生… 各地に語り継がれる「赤牛伝説」は水に関する話が多く、その地域特有の災害への忠告であるともいわれていることから、防災教育の講師を「赤牛先生」と呼んでいます。</p> <p>*公民館(本館)向け防災講座実施数:63回(2022年度) *要配慮者利用施設管理者向け防災講座実施数:9回(2022年度) *危機管理部や健康福祉部との連携による災害時住民支え合いマップと地区防災マップの作成:15市町村(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="545 1597 1495 1686"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,581</td> <td>R3当初</td> <td>1,665</td> </tr> </table>				R4予算	1,581	R3当初	1,665
R4予算	1,581	R3当初	1,665					
<p>7 住宅・建築物耐震改修総合支援事業費 [110802]</p>  <p>建築住宅課</p>	<p>住宅や避難施設となる建築物等の耐震化を促進するため、市町村と協調し、住宅・建築物の所有者が行う耐震診断・改修を支援するとともに、耐震改修に携わる施工者及び設計者の技術力向上を図るため、講習会等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸建住宅等の耐震診断、耐震改修への補助(耐震改修限度額100万円)</li> <li>・耐震化の普及啓発を実施する市町村支援と県主体の出張講座の実施</li> <li>・改修事業者の技術力向上のための講習会の実施(改修事業者リスト化)</li> </ul> <p>*住宅の耐震化率:86.6%(2021年度見込)→87.9%(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="545 2022 1495 2110"> <tr> <td>R4予算</td> <td>84,100</td> <td>R3当初</td> <td>88,999</td> </tr> </table>				R4予算	84,100	R3当初	88,999
R4予算	84,100	R3当初	88,999					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)													
8 克雪住宅普及促進事業費 [110802]   建築住宅課	特別豪雪地帯の雪下ろしの負担を軽減し、作業中の転落事故を未然に防ぐため、市町村が行う住宅の克雪化の支援に対し、県がその費用の一部を補助します。 <補助率について> <table border="1" data-bbox="579 423 1377 622"> <tr> <td>・融雪型(新築、増築、改築、改修)</td> <td>補助率1/5(1/4) 限度額60万円(75万円)</td> </tr> <tr> <td>・自然落雪型(改修のみ)</td> <td>補助率1/5(1/4) 限度額45万円(55万円)</td> </tr> <tr> <td>・雪下ろし型(改修のみ)</td> <td>補助率1/2 限度額8万円</td> </tr> </table> ※( )内は高齢者世帯等に対して適用する補助率・限度額 *克雪住宅整備戸数:27戸(2022年度) <table border="1" data-bbox="545 748 1495 819"> <tr> <td>R4予算</td> <td>5,634</td> <td>R3当初</td> <td>6,708</td> </tr> </table>				・融雪型(新築、増築、改築、改修)	補助率1/5(1/4) 限度額60万円(75万円)	・自然落雪型(改修のみ)	補助率1/5(1/4) 限度額45万円(55万円)	・雪下ろし型(改修のみ)	補助率1/2 限度額8万円	R4予算	5,634	R3当初	6,708
・融雪型(新築、増築、改築、改修)	補助率1/5(1/4) 限度額60万円(75万円)													
・自然落雪型(改修のみ)	補助率1/5(1/4) 限度額45万円(55万円)													
・雪下ろし型(改修のみ)	補助率1/2 限度額8万円													
R4予算	5,634	R3当初	6,708											
9 通学路等の交通安全対策推進事業費 [110302]   道路管理課	児童・生徒を交通事故から守るため、平成24年度及び令和3年度に実施した緊急合同点検結果等に基づき、早期に対応が必要な車止めポストや歩道の設置等を実施します。 *平成24年度緊急合同点検に基づく要対策箇所の対策完了数:全546か所(2022年度) *令和3年度緊急合同点検に基づく要対策数:全629か所のうち、用地買収等を伴わない、即効性の高い箇所の対策を実施(2022年度) ※上記以外の箇所は、できる限り早期の完了を目指し計画的に推進 (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="545 1234 1495 1308"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,541,220</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>1,263,836 [1,472,594]</td> </tr> </table>				R4予算	1,541,220	R3当初 [R3.1月補正]	1,263,836 [1,472,594]						
R4予算	1,541,220	R3当初 [R3.1月補正]	1,263,836 [1,472,594]											
<b>◎ 人をひきつける地域づくり</b>														
10 「道の駅」整備・リニューアル事業費 [110302]   道路管理課	「道の駅」におけるトイレの洋式化やバリアフリートイレの改修等を進め、観光拠点としての利便性向上やイメージアップを図ります。 ・(国)148号 白馬村 道の駅白馬 他 *道の駅リニューアル実施箇所:14か所(2022年度) <table border="1" data-bbox="545 1637 1495 1711"> <tr> <td>R4予算</td> <td>207,696</td> <td>R3当初</td> <td>231,460</td> </tr> </table>				R4予算	207,696	R3当初	231,460						
R4予算	207,696	R3当初	231,460											
11 電柱のない安全で快適な道づくり事業費 [110302]   道路管理課	安全で快適な通行空間の確保、魅力ある観光地域の景観形成、地震などの災害時における円滑な輸送・避難空間の確保を図るため、電線管理者等の合意に基づいた無電柱化推進計画により、無電柱化を推進します。 ・(一)旧軽井沢 軽井沢(停)線 軽井沢～東雲交差点 他 *無電柱化事業の推進・着手:15.3km(2019年度→2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="545 2018 1495 2089"> <tr> <td>R4予算</td> <td>556,805</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>1,062,170 [433,650]</td> </tr> </table>				R4予算	556,805	R3当初 [R3.1月補正]	1,062,170 [433,650]						
R4予算	556,805	R3当初 [R3.1月補正]	1,062,170 [433,650]											

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【地】</b> 12 「Japan Alps Cycling(ジャパンアルプスサイクリング)」ブランド構築事業費 [110302]   道路管理課	世界水準の山岳高原リゾートを実現する重要なコンテンツとして、自転車の活用による地域づくりを進めるため、自転車通行空間を整備します。  ・諏訪湖周サイクリングロードの整備 ・矢羽根型路面表示 <sup>*</sup> の設置 等  ※ 自転車の通行位置・方向を示すため車道路肩に表示するマーク			*自転車通行空間の整備延長:25km(2017年度)→180km(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)
13 ふるさと古民家再生支援事業費 [110801]  建築住宅課	古民家の修繕・再生や維持管理方法の提案、活用希望者とのマッチング支援や改修費用の一部補助等の取組により、古民家の活用や地域活性化を図ります。  ・専門家の派遣による、建物調査及び再生方法の提案 <b>【拡】</b> ・活用希望者とのマッチング支援及び再生提案等に基づく改修補助 ・古民家再生支援協議会の運営			*古民家調査件数:10件(2022年度) *古民家再生提案件数:2件(2022年度) *信州回帰古民家再生支援件数:1件(2022年度)
<b>◎ 賑わいのあるまちづくり</b>				
14 信州地域デザインセンター(UDC信州)事業費 [110701]   都市・まちづくり課	快適で賑わいのあるまちづくり実現のため、公・民・学が連携し、それぞれの得意分野やネットワークを活かし、多彩な視点から、市町村と協働してまちづくりを推進します。  ・まちづくり支援(地域に応じた都市デザイン・マネジメント) ・まちづくりセミナー(人材育成)の開催 ・信州のまちづくりに係る情報発信 <b>【新】</b> ・電動アシスト自転車を用いた広域シェアサイクルの実証実験			*市町村との協働のまちづくり実施件数:28件(2022年度)
<b>【新】</b> 15 信州まちなか快適空間創出事業費 [110701]    都市・まちづくり課	ウォーカブルなまちづくりやグリーンインフラの導入などを積極的に推進し、快適で賑わいのあるまちづくりに取り組みます。  ・コンパクト+ネットワークを推進するにあたり、市町村にウォーカブルなまちづくりの効果を示すための社会実験 ・信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく協議会運営(ゼロ予算) ※ この他、補助公共事業において、公園駐車場緑化事業を実施			*コンパクトシティ形成に取り組む市町村数:13市町村(2022年度)
	R4予算	485,000	R3当初 [R3.1月補正]	549,376 [130,000]
	R4予算	3,307	R3当初	1,803
	R4予算	3,000	R3当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
16 空き家適正管理促進事業費 [110801] 	増加する空き家の適正管理と円滑な流通を促進するため専門家を派遣し、市町村への技術的な支援を行うとともに、既存住宅状況調査(インスペクション)費用等への補助を行います。  ・空き家対策セミナーの開催 ・課題解決に取り組む市町村へ専門家を派遣 ・既存住宅状況調査費用、既存住宅売買瑕疵保険料への補助	*空き家等対策計画策定市町村の割合:67.5%(2021年度見込)→68.8%(2022年度)				
		建築住宅課	R4予算	2,705	R3当初	3,237

◎ 快適な住まいづくりや住宅・建築物の脱炭素化

<b>【新】</b> 17 信州健康ゼロエネ住宅普及促進事業費 [110801]    	住宅分野における2050ゼロカーボンの実現のため、高い断熱性能を有するなど「信州健康ゼロエネ住宅指針」に適合した住まいづくりを地域の工務店と協働して推進します。  (従来の「信州健康エコ住宅普及促進事業」を拡充し、「信州健康ゼロエネ住宅普及促進事業」として新たに取り組めます。)	<b>【創】【地】</b> ・「信州健康ゼロエネ住宅指針」に適合する住宅の新築又はリフォームへの補助 補助額 新築 : 40~150万円 リフォーム: 上限100万円(部分改修の場合50万円)				
		建築住宅課	<b>【創】</b> ・ゼロエネ住宅の住まい手・つくり手に向けた啓発 ①住まい手の意識醸成 信州健康ゼロエネ住宅のメリットや各種支援制度の周知 ②つくり手の技術力向上 指針を用いた講習会等を通じた技術力の底上げ ・信州健康ゼロエネ住宅の普及等に向け、高度な知識と経験を有する者からの助言を得るための専門委員会の設置			
			*信州健康ゼロエネ住宅: 全ての新築住宅におけるゼロエネルギー化(2030年度)			
	R4予算 [債務負担行為額]	345,370 [113,750]	R3当初	201,092		

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
18 県営住宅『5R』プロジェクト 推進事業費 [110901]  	住宅に困窮する所得の少ない方等に住まいを提供するため、県営住宅プラン2021に基づく『5R』プロジェクトを推進します。 県営住宅の整備・改修に当たっては、安全・安心・快適な暮らしの確保に加え、断熱性能の向上や効率性の高い建築設備の導入により、一層の省エネルギー化に取り組みます。  リノベーション事業《Renovation》 老朽化した中高層住宅を活用し、子育て世帯が安心して住める県営住宅としてリノベーション ・リノベーション戸数 8戸  リフォーム事業《Reform》 浴室設備等の陳腐化が進む中高層住宅のバスリフォーム(ユニットバス化や3点給湯設備の設置) ・浴室設備等改修 240戸 ゼロカーボンに向け中層住宅の断熱性等の向上を図るゼロエネ・リフォーム ・高断熱化等改修設計 3団地  リニューアル事業《Renewal》 今後も維持が必要な低層住宅を厳選してリニューアル(全面的リフォーム) ・リニューアル戸数 9戸 エレベーター設備のない中層住宅をリニューアル(エレベーター設置) ・エレベーター設置 1棟(50戸)  建替事業《Reconstruction》 将来の市町村移管の協議が整った団地での更なる省エネ化を図った建替 ・建替戸数 38戸(着手18戸、継続20戸)  再編事業《Restructuring》 居住環境の整った団地への集約・移転の促進、老朽化した住宅の除却と土地の有効活用 ・集約・移転 110戸、除却 64戸			*子育て世帯向けリノベーション整備:8戸 *中高層住宅エレベーター設備設置住戸:28.3%(2021年度)→33.2%(2030年度) *建替着手戸数:18戸	公営住宅室 R4予算 [債務負担行為額]	2,128,139 [377,065]	R3当初	1,997,487
<b>◎ 本州中央部広域交流圏の形成</b>								
19 リニア中央新幹線活用 地域振興事業費 [111101]  	リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させ、地域の振興を図るため、多様な主体と連携し、リニア関連構想の実現に向けた検討、取組を進めます。  ・「リニアバレー構想」の実現に取り組む地域の団体等に対し、課題に応じたアドバイザーを派遣 ・沿線県(山梨・岐阜)との広域二次交通や広域観光の連携についての共同研究 等				リニア整備推進局 R4予算	5,383	R3当初	5,413

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
20 リニア中央新幹線用地取得 事業費 [111101] 	リニア整備推進局	全国新幹線鉄道整備法に基づき、関係町村(大鹿村、豊丘村、喬木村、阿智村、南木曾町)における用地取得事務の一部をJR東海から受託し、用地交渉や不動産鑑定等を行います。			
		R4予算	40,356	R3当初	59,123
21 地域高規格道路整備事業 費 [110402]  	道路建設課	高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携の支えとなる、地域高規格道路の整備等を実施します。			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「伊那木曾連絡道路(姥神峠道路(延伸)工区)」の整備</li> <li>・「松本糸魚川連絡道路」の整備に向けた調査等</li> <li>・「上信自動車道」の整備に向けた調査等</li> </ul>			
		(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
		R4予算	222,000	R3当初	348,000
		[債務負担行為額]	[59,000]	[R3.1月補正]	[735,000]
<b>◎ 水環境の保全</b>					
【地】 22 諏訪湖創生ビジョン推進 事業費 [110502]  	河川課	「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる「人と生き物が共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖」を目指す取組を進めるため、水草除去等による水質改善や湖面の利活用を図ります。			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水草除去などの水質浄化工法の実施</li> </ul>			
		*水草除去:510t(2022年度)			
		R4予算	137,550	R3当初	221,550
<b>◎ 建設産業の振興と人材の確保・育成</b>					
23 建設産業の次世代を担う 人づくり推進事業費 [110102]   	技術管理室	産学官の連携強化により、建設産業の次世代を担う人材の確保・育成を推進します。			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設系学科の高校生等が建設産業の魅力を体感するため、測量・設計・工事のプロセスを自ら実践する学びのフィールドを提供</li> <li>・担い手の育成と就業後の離職防止を図るため、資格取得を支援する試験準備講座を実施</li> </ul>			
		*高校生の資格取得試験合格率:70%(2022年度)			
		R4予算	2,501	R3当初	2,501

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
24 信州木のある暮らし推進事業費 [110801]   	“信州の木”のある暮らしの魅力を発信するため、優良な木造建築物の表彰、木造建築の担い手確保に向けた啓発を行います。  ・優良な木造建築物への「“信州の木”建築賞」表彰 ・中学校への大工技能者の派遣実習の実施			
建築住宅課	*大工技能者による派遣実習の実施:24クラス×32人(2022年度)			
	R4予算	2,808	R3当初	3,347

◎ 公共事業関係費

25 補助公共事業費 (一部再掲)  [110302][110303][110402] [110501][110502][110503] [110601][110702][110703]      道路管理課 道路建設課 河川課 砂防課 都市・まちづくり課	安全・安心な県土づくりを進めるとともに、持続可能な地域づくりを実現するため、国の予算を活用した補助公共事業を行います。																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課名</th> <th>予算額(千円)</th> <th>主な路線・河川名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路管理課</td> <td>13,712,244</td> <td>(国)151号、(国)406号、(主)下仁田白田線、(一)松本空港線</td> </tr> <tr> <td>道路建設課</td> <td>23,514,770</td> <td>(国)153号、(国)361号、(主)飯島飯田線、(一)上松南木曾線</td> </tr> <tr> <td>河川課</td> <td>8,643,810</td> <td>(一)千曲川、(一)奈良井川、(一)浅川、(一)北沢川、(一)諏訪湖</td> </tr> <tr> <td>砂防課</td> <td>10,515,144</td> <td>(砂)岩下沢、(砂)本沢、(地)外沢、(急)青木</td> </tr> <tr> <td>都市・まちづくり課</td> <td>5,667,730</td> <td>(都)岩野二ツ柳線、(都)環状北線、(都)東新町座光寺線、松本平広域公園</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>62,053,698</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				課名	予算額(千円)	主な路線・河川名	道路管理課	13,712,244	(国)151号、(国)406号、(主)下仁田白田線、(一)松本空港線	道路建設課	23,514,770	(国)153号、(国)361号、(主)飯島飯田線、(一)上松南木曾線	河川課	8,643,810	(一)千曲川、(一)奈良井川、(一)浅川、(一)北沢川、(一)諏訪湖	砂防課	10,515,144	(砂)岩下沢、(砂)本沢、(地)外沢、(急)青木	都市・まちづくり課	5,667,730	(都)岩野二ツ柳線、(都)環状北線、(都)東新町座光寺線、松本平広域公園	合計	62,053,698	
課名	予算額(千円)	主な路線・河川名																							
道路管理課	13,712,244	(国)151号、(国)406号、(主)下仁田白田線、(一)松本空港線																							
道路建設課	23,514,770	(国)153号、(国)361号、(主)飯島飯田線、(一)上松南木曾線																							
河川課	8,643,810	(一)千曲川、(一)奈良井川、(一)浅川、(一)北沢川、(一)諏訪湖																							
砂防課	10,515,144	(砂)岩下沢、(砂)本沢、(地)外沢、(急)青木																							
都市・まちづくり課	5,667,730	(都)岩野二ツ柳線、(都)環状北線、(都)東新町座光寺線、松本平広域公園																							
合計	62,053,698																								
	(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)																								
	R4予算 [債務負担行為額]	62,053,698 [76,351,578]	R3当初 [R3.9月補正等]	60,261,043 [37,307,435]																					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>																								
<p>26 県単独公共事業費 (一部再掲)</p> <p>[110302][110402][110501] [110601][110702][110703]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <p>道路管理課 道路建設課 河川課 砂防課 都市・まちづくり課</p>	<p>道路等の整備、河川等の浚渫、交通安全の確保など、県民生活の喫緊の課題に対応するほか、観光地周辺の環境整備等のため、県単独の予算による事業を行います。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">課名</th> <th style="width: 20%;">予算額(千円)</th> <th style="width: 60%;">主な路線・河川名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路管理課</td> <td style="text-align: right;">8,558,097</td> <td>(国)141号、(国)148号、(主)諏訪白樺湖小諸線、(一)奥志賀公園栄線</td> </tr> <tr> <td>道路建設課</td> <td style="text-align: right;">3,432,588</td> <td>(一)矢沢真田線、(主)戸隠篠ノ井線、(主)塩尻鍋割穂高線、(一)北林飯島線</td> </tr> <tr> <td>河川課</td> <td style="text-align: right;">3,490,091</td> <td>(一)千曲川、(一)穂高川、(一)諏訪湖、(一)犀川、(一)田川</td> </tr> <tr> <td>砂防課</td> <td style="text-align: right;">615,221</td> <td>(砂)ヒライシ沢、(砂)柿沢川、(地)下古沢、(急)県</td> </tr> <tr> <td>都市・まちづくり課</td> <td style="text-align: right;">438,790</td> <td>(都)相生赤岩線、松本平広域公園</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">16,534,787</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				課名	予算額(千円)	主な路線・河川名	道路管理課	8,558,097	(国)141号、(国)148号、(主)諏訪白樺湖小諸線、(一)奥志賀公園栄線	道路建設課	3,432,588	(一)矢沢真田線、(主)戸隠篠ノ井線、(主)塩尻鍋割穂高線、(一)北林飯島線	河川課	3,490,091	(一)千曲川、(一)穂高川、(一)諏訪湖、(一)犀川、(一)田川	砂防課	615,221	(砂)ヒライシ沢、(砂)柿沢川、(地)下古沢、(急)県	都市・まちづくり課	438,790	(都)相生赤岩線、松本平広域公園	合 計	16,534,787	
課名	予算額(千円)	主な路線・河川名																							
道路管理課	8,558,097	(国)141号、(国)148号、(主)諏訪白樺湖小諸線、(一)奥志賀公園栄線																							
道路建設課	3,432,588	(一)矢沢真田線、(主)戸隠篠ノ井線、(主)塩尻鍋割穂高線、(一)北林飯島線																							
河川課	3,490,091	(一)千曲川、(一)穂高川、(一)諏訪湖、(一)犀川、(一)田川																							
砂防課	615,221	(砂)ヒライシ沢、(砂)柿沢川、(地)下古沢、(急)県																							
都市・まちづくり課	438,790	(都)相生赤岩線、松本平広域公園																							
合 計	16,534,787																								
	R4予算 [債務負担行為額]	16,534,787 [2,458,000]	R3当初 [R3.9月補正]	16,595,127 [4,560,097]																					
<p>27 災害復旧事業費</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <p>河川課</p>	<p>令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨、令和3年8・9月大雨等の災害により被災した公共土木施設の復旧事業を行います。</p>																								
	R4予算 [債務負担行為額]	9,255,002 [685,099]	R3当初 [R3.9月補正等]	11,277,385 [11,231,012]																					
<p>28 直轄事業負担金</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <p>建設政策課</p>	<p>国が進める道路事業や河川事業、砂防事業等について、地元自治体として負担金を支出します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 80%;">予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道 路</td> <td style="text-align: right;">7,854,192</td> </tr> <tr> <td>河川・ダム</td> <td style="text-align: right;">6,255,455</td> </tr> <tr> <td>砂 防</td> <td style="text-align: right;">3,454,106</td> </tr> <tr> <td>災 害 復 旧</td> <td style="text-align: right;">611,215</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">18,174,968</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p>				区 分	予算額(千円)	道 路	7,854,192	河川・ダム	6,255,455	砂 防	3,454,106	災 害 復 旧	611,215	合 計	18,174,968									
区 分	予算額(千円)																								
道 路	7,854,192																								
河川・ダム	6,255,455																								
砂 防	3,454,106																								
災 害 復 旧	611,215																								
合 計	18,174,968																								
	R4予算	18,174,968	R3当初 [R3.1月補正]	16,213,666 [4,659,971]																					

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

警察本部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎「犯罪防止・検挙対策」の推進</b>				
1 特殊詐欺被害防止・検挙力強化事業費 [160101]  警察本部会計課	高水準で発生している特殊詐欺の被害防止及び検挙力強化のための対策を推進します。 ・被害防止対策の推進 防犯機能付き電話機の普及、水際対策の強化、広報啓発活動等 ・検挙対策の強化(捜査資機材の整備)			
	*特殊詐欺被害認知件数:140件(2018年度)→90件(2022年度)			
	R4予算	22,074	R3当初	15,730
<b>◎「交通事故防止対策」の推進</b>				
2 高齢者等交通事故防止対策事業費 [160102]  警察本部会計課	高齢者等が当事者となる悲惨な交通事故を防止するための交通安全教育、各種事故防止対策を推進します。 ・高齢者に対する交通安全教育の実施 <b>【新】</b> ・横断歩道ルール・マナーアップ行動の推進 ・安全で円滑な交通環境の整備			
	*交通事故死傷者数:9,805人(2017年)→8,500人(2022年) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
	R4予算	1,741,067	R3当初 [R3.1月補正]	1,766,418 [21,562]
<b>◎「しごと改革・働き方改革」の推進</b>				
3 警察基盤強化事業費 [160101]  警察本部会計課	安全で安心な信州を実現するため、先端技術等を活用した警察基盤の質的向上を推進します。 <b>【新】</b> ・先端技術等導入によるデジタル化・業務改革の推進 RPA等の導入、シン・テレワークシステムの整備 <b>【新】</b> ・採用募集活動に係る情報発信力の強化 オンライン型説明会の強化、VR機器の導入、SNSの活用			
	R4予算	15,175	R3当初	2,125

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 未来を切り拓く学力の育成</b>				
1 学びの改革実践校応援事業費 [150603] 	学年担任制やタブレット端末の活用による自由進捗学習等の「学びの改革」を確かなものとし、その成果を全県へ普及拡大させるため、改革に取り組む小中学校等に対して、アドバイザー派遣等の支援を行います。  ・「学びの改革実践校」として42校の小中学校等を新たに指定  *「学びの改革実践校」の成果を取り入れた小中学校等の割合:100%(2025年度)			
学びの改革支援課	R4予算	3,860	R3当初	4,096
<b>【創】</b> 2 ICT教育推進センター事業費 [150502][150602] 	ICTを活用した個別最適な学びや協働的な学びを推進するため、「長野県ICT教育推進センター」において、公立学校におけるICT機器を活用した効果的な授業支援や教員のICT活用力向上研修の充実を図ります。  ・長野県ICT教育推進センターの運営 ・長野県ICT学び推進協議会の開催  *学校のクラウド利用率:100%(2022年度)			
特別支援教育課 学びの改革支援課	R4予算	2,259	R3当初	677
<b>【創】</b> 3 ICT学習環境整備事業費 [150502][150602] 	先端的教育用ソフトウェア(EdTech)の活用普及などにより、学校における学びのDXを推進するとともに、1人1台端末環境による本格的な教育活動の円滑な運用を支えるため、障害発生時に素早く対応できる「GIGAスクール運営支援センター(仮称)」を設置します。  <b>【新】</b> ・教科学習におけるEdTech教材の活用普及 <b>【新】</b> ・GIGAスクール運営支援センター(仮称)の設置  *学校のクラウド利用率:100%(2022年度)			
特別支援教育課 学びの改革支援課	R4予算	65,484	R3当初	71,998
4 県立高校「未来の学校」構築事業費 [150601] 	「未来の学校」実践校6校において、先進的・先端的な研究開発に取り組みます。  ・大学や地域と連携した探究的な学びの構築 ・企業等と連携した高度な産業教育の推進 ・個別最適化学習による主体的な学習支援  *主体的・協働的に学習に取り組んでいる生徒の割合:60%(2024年度)			
学びの改革支援課	R4予算	6,334	R3当初	6,334

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
5 県立高校再編実施計画検討 事業費 [150301]  4 質の高い教育を みんなに  高校再編推進室	「再編・整備計画」に基づき、統合新校ごとの「再編実施計画」を検討するため、「新校再編実施計画懇話会」において目指す学校像等について意見交換を行います。  ・新校再編実施計画懇話会の開催 再編・整備計画(一次分):小諸新校、佐久新校、伊那新校 再編・整備計画(二次分):中野総合学科新校、須坂新校、 上伊那総合技術新校	R4予算	2,951	R3当初 [R3.9月補正]	1,423 [861]
<b>【新】</b> 6 県立学校ZEB・デザイン基本 計画策定事業費 [150301][150502]   4 質の高い教育を みんなに 13 気候変動に 具体的な対策を  高校教育課 特別支援教育課	ZEBや探究的な学びのための学習空間デザインを取り入れた、これからの時代にふさわしい県立学校の施設整備に着手するため、基本設計のベースとなる基本計画の策定を外部有識者の知見を活用し行います。  ・基本計画の策定業務委託 県立高校統合新校(第2期再編)、松本養護学校、若槻養護学校 ・建築専門家の活用による基本計画の検討	R4予算	62,342	R3当初	0
7 高等学校校舎等計画改修事 業費 [150301]   4 質の高い教育を みんなに 13 気候変動に 具体的な対策を  高校教育課	老朽化が進む県立高校において、快適な学習空間の実現やゼロカーボンに資する省エネ化を図るための計画的な改修を行うとともに、生徒が主体的に取り組む学習環境整美を支援します。  <b>【拡】</b> ・維持補修、改修 38件 ・トイレの洋式化 87か所 <b>【拡】</b> ・生徒自ら行う学習環境整美への支援	*トイレ洋式化率:42.2%(2020年度)→52.3%(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)			
R4予算	427,389	R3当初 [R3.1月補正]	1,305,904 [1,440,852]		
<b>◎ 豊かな心と健やかな身体の育成</b>					
8 幼児教育支援センター運営 事業費 [150603]  4 質の高い教育を みんなに  学びの改革支援課	県内全ての幼児教育施設において質の高い幼児教育を提供するため、大学や保育現場等の有識者と保育者研修や幼保小接続等について検討するとともに、実践を通して学び合うフィールド研修等を実施します。  ・実践園(7園)でのフィールド研修の実施 ・幼保小接続カリキュラムに基づく研修の実施 ・保育者研修体系の構築	*幼保小合同研修会の実施率:45.0%(2019年度)→50.0%(2022年度)			
R4予算	6,641	R3当初	5,309		

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくり</b>				
9 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)配置事業費 [150201][150301][150502]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	教員の負担軽減を図り、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、学習プリント等の準備や採点業務、来客・電話対応、児童生徒の健康観察及び消毒作業などを行う教員業務支援員を公立小・中・義務教育学校、高校及び特別支援学校に配置します。  ・教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置	*一週間の教員1人当たり時間外勤務時間数: 11.85時間(2021年度)→10.08時間(2022年度)		
R4予算		291,612	R3当初	278,031
<b>◎ 全ての子どもの学びを保障する支援</b>				
10 不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業費 [150701]  心の支援課	不登校の児童生徒に多様な学びの場を提供し、その子にあった学びが継続できるよう、市町村教育支援センターを核とした支援やその学びや活動を評価する仕組みづくりを行います。  ・不登校支援コーディネーターの配置(4市町に委託) <b>【拡】</b> ・不登校支援コーディネーター育成研修会等の開催 ・有識者による学習評価の在り方の検討	*全ての市町村が不登校支援コーディネーターを配置し、不登校児童生徒へのアウトリーチを行う体制整備		
R4予算		3,497	R3当初	3,422
11 スクールカウンセラー事業費 [150701]  心の支援課	児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、様々な悩みや不安に対応する相談体制を充実させるため、スクールカウンセラーを配置します。  <b>【拡】</b> ・スクールカウンセラーの増員及び相談時間の増	*全ての学校で支援を必要としている児童生徒が100%相談できる体制の構築 *全ての公立小・中・義務教育学校でスクールカウンセラーを活用した予防的・早期発見の取組を実施		
R4予算		199,151	R3当初	194,395
12 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701]  心の支援課	いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応し、困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置します。  <b>【拡】</b> ・スクールソーシャルワーカーの増員及び支援時間の増	*スクールソーシャルワーカーを介した学校と地域関係機関との連携ケース: 2,269件(2020年度)→2,400件(2022年度)		
R4予算		106,189	R3当初	102,832

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
13 学校生活相談体制充実事業費 [150701]   心の支援課	子どもの悩みや不安に寄り添い、いじめや不登校等に起因する自殺を防止するため、24時間相談電話や中学生・高校生を対象とするLINE相談の窓口を開設します。 <b>【拡】</b> ・LINE相談窓口開設日数の増 *20歳未満の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数): 4.00(2020年)→0(2022年) <table border="1" data-bbox="555 577 1506 645"> <tr> <td>R4予算</td> <td>22,765</td> <td>R3当初</td> <td>19,789</td> </tr> </table>				R4予算	22,765	R3当初	19,789
R4予算	22,765	R3当初	19,789					
14 特別支援学校改革事業費 [150501][150502]   特別支援教育課	一人ひとりの可能性を最大限伸ばすとともに、インクルーシブな社会をリードする学校を実現するため、特別支援学校改革を推進します。 <b>【拡】</b> ・自立活動教員25名の増員による専門性サポートチームの機能強化 <b>【拡】</b> ・LD等通級指導教室の増設 <b>【拡】</b> ・スクールバス等緊急整備事業 *自立活動訓練を週2時間できる児童生徒の割合: 70%(2020年度)→100%(2022年度) *小学校における通級指導教室を利用している児童の割合: 0.73%(2020年度)→0.82%(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="555 1133 1506 1200"> <tr> <td>R4予算</td> <td>96,290</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>53,374 [77,105]</td> </tr> </table>				R4予算	96,290	R3当初 [R3.1月補正]	53,374 [77,105]
R4予算	96,290	R3当初 [R3.1月補正]	53,374 [77,105]					
15 特別支援学校整備事業費 [150502]   特別支援教育課	児童生徒の増加による教室不足への対応や、安心して快適な学校生活を過ごすことができるよう、学習環境の改善を図るための計画的な改修を行います。 <b>【新】</b> ・特別支援学校教室増設事業 <b>【拡】</b> ・特別支援学校施設計画整備事業 <b>【拡】</b> ・特別支援学校トイレ環境整備事業 *トイレの洋式化率:82.4%(2020年度)→85.8%(2022年度) (多目的トイレ整備率:28.2%(2020年度)→29.6%(2022年度)) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="555 1574 1506 1641"> <tr> <td>R4予算</td> <td>7,245</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>185,320 [364,814]</td> </tr> </table>				R4予算	7,245	R3当初 [R3.1月補正]	185,320 [364,814]
R4予算	7,245	R3当初 [R3.1月補正]	185,320 [364,814]					
<b>◎ 学びの成果が生きる生涯学習の振興</b>								
<b>【新】【創】</b> 16 電子図書館構築事業費 [150802]     文化財・生涯学習課	全ての県民が自由に「本」にアクセスできるよう、市町村との協働で電子図書館サービスを提供するとともに、県立長野図書館に学術書・専門書の電子書籍を導入します。 ・県と市町村の協働による電子書籍貸出サービスの提供 ・県立長野図書館への閲覧用電子書籍(学術・専門書)の導入 <table border="1" data-bbox="555 2029 1506 2096"> <tr> <td>R4予算</td> <td>38,578</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R4予算	38,578	R3当初	0
R4予算	38,578	R3当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興</b>				
17 第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上事業費 [151003]    スポーツ課	令和10年に本県で開催予定の第82回国民スポーツ大会における天皇杯・皇后杯の獲得と、大会終了後の競技力の維持定着を目指し、選手強化や指導者養成等に引き続き取り組みます。  <b>【新】</b> ・ジュニア強化拠点クラブへの支援 <b>【拡】</b> ・競技団体が実施する競技者の育成・強化、指導者養成支援			
*天皇杯の順位:18位(2017年度)→10位(2022年度)、 皇后杯の順位:19位(2017年度)→9位(2022年度)				
R4予算		300,000	R3当初	220,000
18 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催準備事業費 [151002]    国民スポーツ大会準備室	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会(信州やまなみ国スポ・全障スポ)の開催に向け、県準備委員会において準備を進めます。  <b>【新】</b> ・中央競技団体正規視察 ・競技役員等養成 <b>【新】</b> ・愛称・スローガンによる広報活動			
*県準備委員会会議の開催:総会1回、常任委員会2回、専門委員会10回				
R4予算		19,559	R3当初	14,408

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
1 電気事業 [130101]   	<p>県管理ダムの活用及び新規電源開発地点発掘プロジェクトによる新規発電所建設並びに美和・春近発電所の大規模改修などにより、経営の安定を図るとともに、再生可能エネルギーの拡大に取り組みます。</p> <p>1 未来への投資</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規発電所の建設</li> <li>・新規電源開発地点の調査</li> <li>・美和・春近発電所の大規模改修</li> <li>・与田切発電所等の大規模改修</li> <li>・発電所建設拠点の設置</li> </ul> <p>2 先端技術の大胆な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代監視制御ネットワークシステムの構築（発電施設統合管理システムの構築）</li> <li>・水素ステーション実証事業</li> <li>・監視カメラや水位計の設置等による監視強化、降雨・流入予測システムの導入</li> </ul> <p>3 リスクマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発電所への自立運転機能の付加と地域連携水力発電マイクログリッド構築事業</li> </ul> <p>4 地域への貢献、地域との連携</p> <p>【新】・水力発電推進研究会(仮称)の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携水力発電マイクログリッド構築事業(再掲)</li> <li>・水の恵みを未来へつなぐ交付金事業</li> <li>・一般会計への繰出し(こどもの未来支援積立金)</li> <li>・売電等の在り方の検討</li> </ul>			
企業局	R4予算 [債務負担行為額]	13,364,905 [13,773,507]	R3当初	10,259,986

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>2 末端給水事業 [130102]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div>	<p>水道施設等の老朽化対策及び耐震化の計画的な推進などにより、経営の安定と危機管理体制の強化を図るとともに、持続可能な経営体制の構築に向けた水道事業の広域化・広域連携の推進や、県内市町村等水道事業者への支援に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 未来への投資 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化対策及び耐震化の推進</li> <li>・施設の浸水対策の推進</li> <li>・施設のダウンサイジングの検討</li> </ul> </li> <li>2 先端技術の大胆な活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄水場中央監視制御装置の更新とネットワーク化の推進</li> <li>【新】・水道料金のキャッシュレス決済の導入</li> <li>・管路マッピングシステムのモバイル化</li> </ul> </li> <li>3 リスクマネジメント <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化対策及び耐震化の推進(再掲)</li> <li>・施設の浸水対策の推進(再掲)</li> <li>・管路マッピングシステムのモバイル化(再掲)</li> <li>・応急給水拠点「安心の蛇口」の整備(1か所)</li> </ul> </li> <li>4 地域への貢献、地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村との広域化、広域連携の推進</li> <li>・県内市町村等水道事業者への支援</li> </ul> </li> </ol>			
企業局	R4予算 [債務負担行為額]	7,922,401 [1,010,000]	R3当初	7,409,742
<p>3 用水供給事業 [130103]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div>	<p>水道施設等の老朽化対策及び耐震化の計画的な推進などにより、経営の安定と危機管理体制の強化を図るとともに、関係市村との広域連携の推進に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 未来への投資 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化対策及び耐震化の推進</li> <li>・管路マッピングシステムのモバイル化</li> </ul> </li> <li>2 リスクマネジメント <ul style="list-style-type: none"> <li>・管路マッピングシステムのモバイル化(再掲)</li> </ul> </li> <li>3 地域への貢献、地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】・関係市村との広域化、広域連携の推進</li> </ul> </li> </ol>			
企業局	R4予算 [債務負担行為額]	2,299,002 [336,000]	R3当初	2,339,709

## 《 連 絡 先 》

### 危機管理部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
消防課	026-235-7407	026-233-4332	shobo@pref.nagano.lg.jp
新型コロナウイルス感染症対策室	026-232-0111(内4704)	026-233-4332	corona-taisaku@pref.nagano.lg.jp
危機管理防災課	026-235-7408	026-233-4332	bosai@pref.nagano.lg.jp

### 企画振興部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
総合政策課	026-235-7013	026-235-7471	seisaku@pref.nagano.lg.jp
統計室	026-235-7070	026-235-0517	tokei@pref.nagano.lg.jp
DX推進課	026-235-7072	026-235-0517	dx-promo@pref.nagano.lg.jp
デジタルインフラ整備室	026-235-7071	026-235-0517	infosys@pref.nagano.lg.jp
広報県民課	026-235-7054	026-235-7026	koho@pref.nagano.lg.jp
交通政策課	026-235-7015	026-235-7396	kotsu@pref.nagano.lg.jp
松本空港利活用・国際化推進室	026-235-7019	026-235-7396	airport@pref.nagano.lg.jp
地域振興課	026-235-7023	026-232-2557	shinko@pref.nagano.lg.jp
市町村課	026-235-7063	026-232-2557	shichoson@pref.nagano.lg.jp
信州暮らし推進課	026-235-7024	026-235-7397	iju@pref.nagano.lg.jp
国際交流課	026-235-7188	026-232-1644	kokusai@pref.nagano.lg.jp

### 総務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
秘書課	026-232-2002	026-235-6232	hisho@pref.nagano.lg.jp
人事課	026-235-7137	026-235-7395	jinji@pref.nagano.lg.jp
コンプライアンス・行政経営課	026-235-7029	026-235-7030	comp-gyosei@pref.nagano.lg.jp
職員キャリア開発課	026-235-7290	026-235-7490	career@pref.nagano.lg.jp
職員課	026-235-7034	026-235-7478	shokuin@pref.nagano.lg.jp
財政課	026-235-7039	026-235-7475	zaisei@pref.nagano.lg.jp
財産活用課	026-235-7043	026-235-7474	zaikatsu@pref.nagano.lg.jp
税務課	026-235-7046	026-235-7497	zeimu@pref.nagano.lg.jp
県税徴収対策室	026-235-7050	026-235-7497	zeicho@pref.nagano.lg.jp
情報公開・法務課	026-235-7059	026-235-7370	kokai@pref.nagano.lg.jp
総務事務課	026-235-7135	026-235-7082	somujimu@pref.nagano.lg.jp

### 県民文化部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
文化政策課	026-235-7281	026-235-7284	bunka@pref.nagano.lg.jp
多文化共生・パスポート室	026-235-7173	026-232-1644	tabunka@pref.nagano.lg.jp
県民協働課	026-235-7189	026-235-7258	kyodo-npo@pref.nagano.lg.jp
くらし安全・消費生活課	026-235-7151	026-235-7374	kurashi-shohi@pref.nagano.lg.jp
人権・男女共同参画課	026-235-7106	026-235-7389	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp
私学振興課	026-235-7058	026-235-7499	shigaku@pref.nagano.lg.jp
高等教育振興課	026-235-7285	026-235-7499	koto-shin@pref.nagano.lg.jp
こども若者局次世代サポート課	026-235-7207	026-235-7087	jisedai@pref.nagano.lg.jp
こども若者局こども・家庭課	026-235-7095	026-235-7390	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp
こども若者局児童相談・養育支援室	026-235-7099	026-235-7390	jido-shien@pref.nagano.lg.jp

## 健康福祉部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
健康福祉政策課	026-235-7091	026-235-7485	kenko-fukushi@pref.nagano.lg.jp
医療政策課	026-235-7145	026-223-7106	iryu@pref.nagano.lg.jp
医師・看護人材確保対策課	026-235-7144	026-235-7377	ishikango@pref.nagano.lg.jp
地域福祉課	026-235-7114	026-235-7172	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp
健康増進課	026-235-7112	026-235-7170	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp
国民健康保険室	026-235-7090	026-235-7170	kokuho@pref.nagano.lg.jp
保健・疾病対策課	026-235-7141	026-235-7170	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp
感染症対策課	026-235-7378	026-235-7334	kansen@pref.nagano.lg.jp
ワクチン接種体制整備室	026-235-7319	026-235-7334	corona-vaccine@pref.nagano.lg.jp
介護支援課	026-235-7111	026-235-7394	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp
障がい者支援課	026-235-7103	026-234-2369	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
食品・生活衛生課	026-235-7153	026-232-7288	shokusei@pref.nagano.lg.jp
薬事管理課	026-235-7157	026-235-7398	yakuji@pref.nagano.lg.jp

## 環境部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
環境政策課	026-235-7171	026-235-7491	kankyo@pref.nagano.lg.jp
ゼロカーボン推進室	026-235-7022	026-235-7491	zerocarbon@pref.nagano.lg.jp
水大気環境課	026-235-7176	026-235-7366	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp
生活排水課	026-235-7321	026-235-7399	seikatsuhaisui@pref.nagano.lg.jp
自然保護課	026-235-7178	026-235-7498	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp
資源循環推進課	026-235-7181	026-235-7259	junkan@pref.nagano.lg.jp

## 産業労働部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
産業政策課	026-235-7191	026-235-7496	sansei@pref.nagano.lg.jp
経営・創業支援課	026-235-7195	026-235-7496	keieishien@pref.nagano.lg.jp
産業立地・IT振興課	026-235-7193	026-235-7496	ritti-it@pref.nagano.lg.jp
産業技術課	026-235-7196	026-235-7496	sangi@pref.nagano.lg.jp
日本酒・ワイン振興室	026-235-7126	026-235-7197	jizake@pref.nagano.lg.jp
産業人材育成課	026-235-7199	026-235-7328	jinzai@pref.nagano.lg.jp
労働雇用課	026-235-7118	026-235-7327	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp
営業局	026-235-7248	026-235-7496	eigyo@pref.nagano.lg.jp

## 観光部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
山岳高原観光課	026-235-7250	026-235-7257	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
観光誘客課	026-235-7253	026-235-7257	kankoshin@pref.nagano.lg.jp
国際観光推進室	026-235-7252	026-235-7256	go-nagano@pref.nagano.lg.jp

## 農政部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
農業政策課	026-235-7211	026-235-7393	nosei@pref.nagano.lg.jp
農産物マーケティング室	026-235-7217	026-235-7393	marketing@pref.nagano.lg.jp
農業技術課	026-235-7220	026-235-8392	nogi@pref.nagano.lg.jp
園芸畜産課	026-235-7227	026-235-7481	enchiku@pref.nagano.lg.jp
家畜防疫対策室	026-235-7232	026-235-7481	kachiku-boeki@pref.nagano.lg.jp
農地整備課	026-235-7238	026-233-4069	nochi@pref.nagano.lg.jp
農村振興課	026-235-7242	026-235-7483	noson@pref.nagano.lg.jp

## 林務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
森林政策課	026-235-7262	026-234-0330	rinsei@pref.nagano.lg.jp
信州の木活用課	026-235-7274	026-235-7364	ringyo@pref.nagano.lg.jp
県産材利用推進室	026-235-7266	026-235-7364	mokuzai@pref.nagano.lg.jp
森林づくり推進課	026-235-7275	026-234-0330	shinrin@pref.nagano.lg.jp
鳥獣対策・ジビエ振興室	026-235-7273	026-235-7279	choju@pref.nagano.lg.jp

**建設部**

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
建設政策課	026-235-7292	026-235-7482	kensetsu@pref.nagano.lg.jp
技術管理室	026-235-7294	026-235-7482	gjjukan@pref.nagano.lg.jp
道路管理課	026-235-7301	026-235-7369	michikanri@pref.nagano.lg.jp
道路建設課	026-235-7318	026-235-7391	michiken@pref.nagano.lg.jp
河川課	026-235-7308	026-225-7069	kasen@pref.nagano.lg.jp
砂防課	026-235-7315	026-233-4029	sabo@pref.nagano.lg.jp
都市・まちづくり課	026-235-7296	026-252-7315	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp
建築住宅課	026-235-7339	026-235-7479	kenchiku@pref.nagano.lg.jp
公営住宅室	026-235-7337	026-235-7486	jutaku@pref.nagano.lg.jp
施設課	026-235-7342	026-235-7477	shisetsu@pref.nagano.lg.jp
リニア整備推進局	026-235-7016	026-252-7315	linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp

**企業局**

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
経営推進課	026-235-7384	026-235-7388	kigyo@pref.nagano.lg.jp
電気事業課	026-235-7375	026-235-7388	kigyo@pref.nagano.lg.jp
水道事業課	026-235-7381	026-235-7388	kigyo@pref.nagano.lg.jp

**警察本部**

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
会計課	026-233-0110	026-232-1110	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp

**教育委員会事務局**

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
教育政策課	026-235-7421	026-235-7487	kyoiku@pref.nagano.lg.jp
義務教育課	026-235-7424	026-235-7494	gimukyo@pref.nagano.lg.jp
高校教育課	026-235-7428	026-235-7488	koko@pref.nagano.lg.jp
高校再編推進室	026-235-7452	026-235-7488	koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp
特別支援教育課	026-235-7432	026-235-7459	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
学びの改革支援課	026-235-7433	026-235-7495	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
心の支援課	026-235-7450	026-235-7484	kokoro@pref.nagano.lg.jp
文化財・生涯学習課	026-235-7439	026-235-7493	bunsho@pref.nagano.lg.jp
保健厚生課	026-235-7443	026-234-5169	hokenko@pref.nagano.lg.jp
スポーツ課	026-235-7447	026-235-7476	sports-ka@pref.nagano.lg.jp
国民スポーツ大会準備室	026-235-7442	026-235-7451	kokusupo@pref.nagano.lg.jp